

落ちアユ漁解禁 四万十川

“川とともに生きるまち”四万十市

市長 中平 正宏



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、希望に輝く新年をお迎えになられたことと存じます。

昨年は、日本人のオリンピック・パラリンピックでの活躍、大隅良典さんのノーベル賞受賞といった明るい話題が世間を賑わせたほか、マイナンバー制度や「18歳選挙権」施行による初めての選挙など、私たちの生活に影響を与える新たな取り組みが開始された1年でした。

本市に目を向けますと、四万十市の北の玄関口、西土佐地域の産業および観光の拠点となる道の駅「よって西土佐」のオープン、西土佐中学校・中村中学校の体育館が完成したほか、9月には四国横断自動車道「佐賀～四万十間」について都市計画決定の手続きに入ることが決まるなど喜ばしいできごとがありました。その一方で、4月に熊本地震、夏には北日本の台風被害、10月には鳥取中部地震など各地で災害があり、本市においても、9月の台風16号襲来の際には道路の冠水や床上・床下浸水にみまわれ、オクラ・クリ・ユズ等農作物も被害を受けました。

人口減少・高齢化社会を迎え、「地方創生」「一億総活躍社会」が叫ばれる中、本市では総合計画、産業振興計画そして、まち・ひと・しごと創生総合戦略といった市の方向性を定める重要な計画を策定し、市の将来像である「人が輝き、夢が生まれる悠久と躍動のまち」の実現を目指し、職員一同そして官民が一緒になってより実効性のある施策を推進しています。

そうした中、本年は“川とともに生きるまち”を市のあらたなコンセプトに置き、メッセージ性のあるシティプロモーションを展開してまいります。折しも「志国高知幕末維新博」が県下一斉に開幕を迎え、様々な催しが予定されているほか、一級河川をもつ自治体が集う「全国川サミット」、サントリーなどの著名なデザイナーが一堂に会する「日本パッケージデザイン協会全国会議」の本市開催も決定していますので、こうした様々な機会を通して本市を広く内外へ発信してまいります。

結びに当たり、本年が皆様にとって幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

市民満足度の向上を目指して

市議会議員 矢野川 信一

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、リオデジャネイロ五輪で史上最多となる41個のメダルを獲得した日本人選手の活躍や秋季四国地区高校野球大会高知県予選での中村高校の40年ぶりとなる2度目の優勝に大きな感動や夢を与えていただきました。また、四国横断自動車道佐賀～四万十間の都市計画決定の手続き開始や横瀬川ダム本体建設工事の着工などのインフラ整備に加え、道の駅「よって西土佐」のオープン、市立小中学校の学校給食の完全実施、医療費の中学校生徒まで無料化の拡大など中平市長の下、確実な市政発展を遂げていると感じているところでありま

す。しかしながら、議会報告会などを通じてお聞きします市民の皆様のお声では、まだまだ十分な満足感はないようであります。

市議会におきましては、議員政治倫理条例を制定し、LINEや議会だより特別号など議会改革の取り組みを進めているところでありますが、さらに市民の皆様のお声に耳を傾け、複雑化・多様化する行政需要を的確に把握するとともに、その声を市政に反映させていくため、さらなる努力と研さんを重ね、皆様の負託に応えるべく決意を新たにしているところであります。

結びに、市民の皆様にとりまして、健やかで幸多い一年となりますことを心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

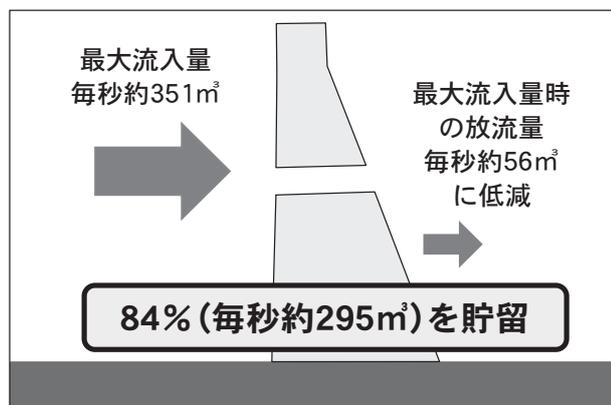
横瀬川ダム本体建設工事起工式が実施されました。

中筋川の洪水被害の軽減、四万十市の水道水の確保などを目的に建設される横瀬川ダムについて、11月13日(日)宿毛市山奈町山田一生原地区において、尾崎高知県知事、中西参議院議員、名波四国地方整備局長などの出席のもと起工式典が催され、中平四万十市長による祝辞およびくわ入れ式が実施されました。また、式典終了後、場所を宿毛市総合運動公園に変え、地域住民の皆さまとともに起工をお祝いする餅投げが行われました。

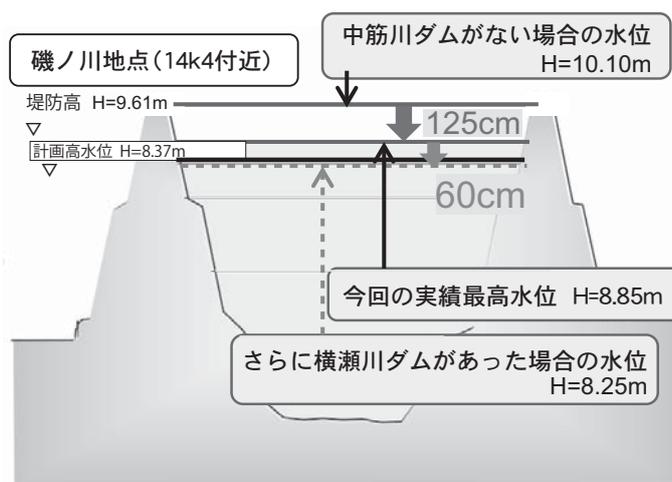


平成28年9月台風第16号における治水効果 ～中筋川ダムにより越水による堤防決壊を回避～

- 平成28年9月19日22時～9月20日10時にかけて、宿毛市山奈雨量観測所では、累計約364mm(時間最大73mm)の降雨となり、四万十市有岡地区にある磯ノ川水位観測所では、20日2時より水位が上昇、10時に戦後2番目の水位となる8.85mに達しました。
- その上流、中筋川ダムでは、最大毎秒約351m³が流入しましたが、84%を貯留し、放流量を毎秒約56m³に低減しました。
- 中筋川ダムが無かった場合、磯ノ川地点の水位は堤防を約50cm越えていたと思われ、ダムの防災操作により、磯ノ川観測所地点で約125cm水位低減させ、越水による堤防の決壊を回避しました。
- また、建設中の横瀬川ダムが完成した後はさらに約60cmの水位低減効果が期待でき、いっそうの安全が確保されます。



中筋川ダムの防災操作状況
(9月20日 9時00分)



※上記(H:量水標)の値に0.577mを加えた値が標高(m)となります。

※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

【問い合わせ先】(市)まちづくり課 土木係 ☎(34)6127

自衛官募集相談員を 委嘱しました

11月29日に開催された自衛官募集相談員委嘱式にて、平成30年11月末までの2年間を期間とし、再任で10名、新たに2名の方を自衛官募集相談員として委嘱しました。

自衛隊員の方々が遂行している任務は、国土を守り、国民を守るという根幹のもと、災害時の人命救助や避難施設の設定、炊き出しを始めとする被災者支援など非常に重要なものです。また、志願者を自衛隊高知地方協力本部へ紹介していただくなど、地域と自衛隊の架け橋として自衛官等の募集事務にボランティアで協力いただく募集相談員の役割も近年の少子化に伴い、今後ますます重要となっていきます。

募集相談員の方には、より地域に密着した募集活動への協力を期待したいと思います。



具同地区合同防災訓練が 開催されました

11月27日(日)具同地区防災連絡協議会主催による訓練および学習会が開催されました。訓練では各地区で定める避難場所に行ったん避難した後、市が指定する避難所である具同小学校体育館に再度避難しました。

その後、体育館では高知大学の原教授や国土交通省四国地方整備局の担当職員から、南海トラフ地震の発生メカニズムやその被害想定、特に具同地区でも被害の想定される液化化現象についての防災講演があり約360名が熱心に耳を傾けました。

東日本大震災など過去の災害では、「備えていたことしか、役に立たなかった。備えていただけでは、十分でなかった。」との教訓が伝えられています。このように具同地区をはじめ各地区の防災連絡協議会では災害への備えを進める取り組みが行われています。市民の皆さんの積極的な参加をお願いします。



体育館学習会の様子(具同地区)

大事なお知らせ

防災行政無線による放送内容が聞き取れなかった場合は…

☎(34)7800

までお電話を！
放送内容を再度確認
できます。



住宅耐震相談会の開催および 建築デザイン作品展示について

お住まいの耐震診断や耐震工事等をお考えの方を対象に、四十市内の耐震診断士がお住まいの耐震対策(工事内容や費用等)についてご相談に応じます。市で設けている住宅耐震化補助事業についてもご説明しますので、お気軽にお越しください。

- ◆日時 3月11日(土)10時〜14時 (予定)
- ◆場所 四十市役所 本庁3階 防災対策室
- ◆主催 (一社)高知県建築士事務所協会
- ◆共催 四十市

※3月10日(金)〜12日(日)の3日間、市役所1階ロビーにおいて、県内の高校・専門学校・大学・大学院生による建築デザイン作品の展示を行いますので、ぜひご覧ください。

四万十市都市計画 マスタープラン(素案)への ご意見を募集します

現在、市では平成13年2月に策定した中村市都市計画マスタープランを見直し、新たに四万十市都市計画マスタープランを策定しています。

本マスタープランは、近年のさまざまな社会情勢の変化や市民ニーズをふまえ、おおむね20年後の都市の姿を展望したうえで、長期的な視点から、都市づくりの基本的な方針を示したものです。

このたび、四万十市都市計画マスタープランの素案を作成しましたので、その内容について公表し、パブリックコメントを実施(市民のご意見を募集します)。

詳しくは、ホームページをご覧ください。左記までお問い合わせください。

■四万十市都市計画マスタープランホームページ

<http://www.city.shimanto.lg.jp/gyosei/plan/toshikeikaku.html>

■募集期間 1月6日(金)～20日(金)

■応募方法 メール、FAX、郵送(消印有効)

【問い合わせ先】

(市)まちづくり課 計画係
〒787-8501

四万十市中村大橋通4丁目10

☎(34)8150 FAX(34)0381

E-mail keikaku@city.shimanto.lg.jp

<http://www.city.shimanto.lg.jp/gyosei/plan/toshikeikaku.html>

広告入り公用封筒の 無償提供者の 募集について

本市では、公文書発送等に使用する封筒(公用封筒)について、無償提供してくださる方を募集します。

募集の内容

広告入り公用封筒

(1)角形2号(本庁用)1万6千枚、
(支所用)4千枚

(2)長形3号(本庁用)4万5千枚、
(支所用)5千枚

※一部のみの提供が可能な場合は、ご相談ください。

募集期間 1月4日(水)～27日(金)

応募方法

四万十市広告入り公用封筒無償提供者募集要項を参照のうえ、必要書類を左記まで持参または郵送(必着)にて提出してください。

※必要書類および要項等は、四万十市のホームページ「四万十市からのお知らせ」からダウンロードできるほか、四万十市役所本庁舎1階総合案内および西土佐総合支所まで入手することができます。

【問い合わせ・提出先】

(市)総務課 行政管理係

☎(34)1804

税の標語

全国の間税会では、租税教育の一環として「税の標語」の募集を行っています。

平成28年度幡多地区では、幡多間税会により地域の中学・高等学校を対象に募集を行ったところ、1,161件の応募があり、四万十市内の中学・高等学校からは779件の応募をいただきました。

標語は、「税の持つ意義」・「納税の重要性」等についての内容で、地域の中・高生の税に対する関心の高さを、あらためて認識しました。

- 全国間税会総連合会賞 佳作 国民の 安心・安全 支える税(西土佐中学校3年 岡村胡桃さん)
- 全国間税会総連合会賞 入選 生きている 私の日々に その税が(中村西中学校3年 橋本理沙さん)
- 中村税務署長賞 その税で 明るい未来が 待っている(県立中村中学校1年 松倉菜々さん)
- 幡多県税事務所長賞 生活は みんなの税が 支えてる(中村西中学校3年 渡辺万紘さん)
- 四万十市長賞 周り見て! みんなの税が 活躍中(県立中村中学校1年 敷地彩里さん)
- 四万十市教育長賞 納めよう 未来のために 税金を(東中筋中学校3年 田村紅葉さん)
- 四万十市教育長賞 税金で 描いていこう 未来絵図(中村中学校1年 姫本瀬莉佳さん)
- 四国税理士会中村支部長賞 この社会 みんなの税が つくりだす(中村中学校3年 今西恵菜さん)
- 幡多間税会会長賞 その税が みんなの暮らしを ささえてる(西土佐中学校3年 竹内里渡さん)
- 幡多間税会会長賞 考えよう 暮らしを支える 税のこと(幡多農業高校1年 田中千陽さん)
- 幡多間税会会長賞 税金が 国の未来を つくってる(県立中村中学校3年 須藤真矢さん)
- 幡多間税会会長賞 納税で みんなの笑顔 守ろうよ(中村高校1年 井上菜々さん)
- 幡多間税会会長賞 身の回り 暮らしの中に 税金が(中村中学校3年 片山紗貴さん)
- 幡多間税会会長賞 安心な 社会をつくろう 税金で(中村中学校1年 小林瞳さん)



トンボ自然公園からお届けします！

トンボ王国 ニュース

[vol.15]

問 (市) 観光商工課 観光係
(34) 1783

トンボ自然公園からの情報とお知らせ

○へそ曲がりのトンボ

南西諸島や小笠原諸島など一部の地域を除き、冬になると日本列島のトンボたちのほとんどは活動しなくなり、もちろん、死に絶えたのではなく、卵や幼虫(ヤゴ)の姿で春の訪れを水中で待ちわびているのです。

そんな日本のトンボの中で、成虫の姿で冬越しするものが3種類あります。いずれも小型の種類で、トンボ自然公園ではそのうちホソミイトトンボとホソミオツネトンボの2種を見ることが出来ます。

越冬場所は、風通しと日当たりがいい山すその林縁。ホソミイトトンボは枯れ草などに体を密着させ、ホソミオツネトンボは小枝に擬態するようにじっとしていますが、暖かい時間帯には日だまりに出てきて小さな虫を追いかけます。

この2種類、実は南方系のトンボで、雨季の末期に羽化して乾季を成虫で過ごすという熱帯地方の習性が、乾季である日本の冬を成虫で過ごすという習性になっっているものと考えられています。



ホソミオツネトンボ♂

ちなみに、成虫越冬するもう1種オツネ(越冬)トンボは北方系種で、お隣毛布数ヶ所のため池に生息していましたが2002年を最後に姿を消しており、温暖化の影響が疑われています。

○催しのお知らせ

【学問の木しおりプレゼント】

トンボ王国の駐車場に植栽している学問の聖木・カイノキ楮樹の紅葉を樹脂封入したしおりを、来館された受験生の皆さんにプレゼントします。

期間

1月1日(日)～3日(火)

対象

「四万十川学遊館あきついお」入館の受験生、先着100名さま



カイノキお守り

【運試しスピードくじ】

内容

健康祈願&勝ち虫ビーズ・ブローチが当たる三角くじ

期間

1月1日(日)～3日(火)

対象

「四万十川学遊館あきついお」入館者



勝ち虫ブローチ&ストラップ

※金運ナマズの特別展示は1月9日(月・祝日)まで

首都圏にお住まいのIターン、Uターン希望者にお知らせください！

地域おこし協力隊員 募集！

■募集人員 1名(地域振興)

■雇用期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日(それ以降は年度ごとの再任とし、最長3年)

■応募資格

- ・住民票が応募時に都市地域等(条件不利地域外の地域)にあり、任命後、本市の中山間地域に住民票を異動させ、そこで生活できる人
- ・平成29年4月1日現在、年齢がおおむね20歳～50歳までの人
- ・任期終了後も本市の中山間地域に定住する意思のある人
- ・土、日および祝日の勤務、夜間の会合参加など、不規則な勤務に対応できる人など

■活動内容 地域活性化に励む、集落および団体等への協力活動 ほか

■応募手続 受付締切 1月31日(火)必着

※詳しい内容は市ホームページに掲載



【問い合わせ・申込先】(市)西土佐総合支所 地域企画課 ☎(52) 1111

移住者のための空き家募集のお願い

四万十市では、定住を目的とした移住者のために貸し出す、田舎暮らしが楽しめる空き家を募集しています。四万十市は、県内でも人気の移住地ですが、空き家が不足しています。建物に荷物が残っている、掃除をしていない、貸せない部屋がある、市街地から遠い、倉庫は貸さないなど条件があっても可能です。市街地より、山間地や海辺が人気です。また、貸す相手を「家族」「女性」「畑をする方」など、指定することもできます。

また、契約は3年の定期契約で、3年経過後に明け渡してもらうことも可能です。契約後、移住者の方には区に加入し、地区の一員として祭り・草刈り・集会等に参加していただきます。

移住推進員が説明・調査に伺います。詳しくはお問い合わせください。



【問い合わせ先】

(市)企画広報課 移住推進員(鈴木・永島・熊谷・山崎) ☎(34)8866

臨時職員の登録者を募集しています

市では臨時職員の登録者を随時募集しています。

●募集職種について

随時募集している職種は「事務職」、「保育士」、「調理員」、「看護師」等です。

特に「保育士」、「調理員」、「看護師」は常時不足している状態です。

●募集条件について

募集者は下記の条件を満たす方です。なお、職種によっては資格や免許が必要です。

・満18歳以上(学生不可) ・通勤可能な方

●申込方法(登録方法)について

「四万十市臨時的任用職員登録申込書」に必要事項を記載し、顔写真を貼付のうえ、総務課人事係または総合支所地域企画課地域振興係まで提出(郵送可)してください。

※職種によっては、有資格者である証明書の写しも提出してください。

また、「四万十市臨時的任用職員登録申込書」は市ホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。なお、次の要件を満たせば市販の履歴書を使用しても構いません。

・顔写真の貼付 ・希望職種の記入 ・有している資格の記入

●採用について

ご登録後、必要に応じて登録されている方から選考により採用します。

●注意事項

登録の有効期間は申請日より2年間です。

なお、登録は採用を確約するものではありませんのでご了承ください。

●賃金、職務内容について

賃金、職務内容は下記のとおり職種、資格および経験によって異なります。

(平成28年12月現在)

職種	賃金(月額)	職務内容	担当部署
事務補助	7,000円	各所属における事務補助	(市)総務課人事係 ☎(34) 1803
保育士	7,500円	保育所における保育業務	(市)福祉事務所保育係 ☎(34) 1780
調理員	7,000円	保育所における調理業務	
看護師	9,300円～11,100円 (経験年数による)	市民病院または西土佐 診療所における看護業務	市民病院事務局 ☎(34) 1119 西土佐診療所 ☎(34) 6477

その他詳細については、お気軽にお問い合わせください。※詳細については市ホームページにも掲載しています。

【問い合わせ先】(市)総務課 人事係 ☎(34) 1803

四万十川のアユを守ろう



■ 人力による産卵場整備

11月12日(土)に四万十川漁業組合連合会の呼びかけにより、アユ産卵場整備が実施されましたので整備の様子やその後の整備個所の状況について取材に伺いました。

10月頃からはじまる四万十川でのアユの産卵は、赤鉄橋の少し上流から川登の間で行われており、直径1mm弱の卵が付着糸により小石などに産み付けられます。アユは川底の石を自力で掘り起して卵を産むため、産卵場はきれいな小石の間にすきまが沢山ある河床が良いとされています。

これまでの産卵場整備では、重機を用いて行っておりましたが、よりアユが産卵したくなる河床にする為、四万十川では初となる人力による整備が行われることになったようです。

整備は石が固定化し藻類が繁茂していた入田桜堤公園近くの平原地区において行われ、当日は漁業関係者や地域住民など60人を超える参加者が丁寧に河床を掘り起こしやわらかくしました。



■ 中村西中生徒も興味をもって

ボランティアとして参加された中村西中学校の生徒の皆さんには、アユの生態についての学習も併せて実施されました。アユの生態に詳しい西日本科学技術研究所の東室長より説明があり、生徒たちは普段見る事の少ない婚姻色になったアユやアユの卵の実物を興味深そうに観察していました。



産み付けられたアユの卵

■ 整備場所で産卵確認

整備前には産卵されていなかった河床に、6日後の観察で産み付けられた卵が確認できました。整備箇所直下で行った流下仔魚調査(直径50cmの網を3分間設置)の結果でも、約300匹のアユ仔魚が流下している事がわかりました。

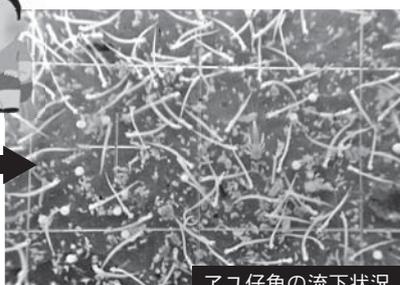
漁業協同組合連合会の堀岡会長は、「良い結果が出たので次年度以降も続けていきたい」と話されていました。



産卵場整備前



産卵場整備後



アユ仔魚の流下状況

【問い合わせ先】(市)農林水産課 林業水産係 ☎(34)1170

発酵食品からできた 人にも四万十川にも優しい

どんどん
広がろうで!

しまんとAI

- 四万十の日実行委員会の活動(清流保全の取り組み) -

四万十の日実行委員会では、家庭でも気軽にできる清流保全の取り組みとして「しまんとAI」の普及啓発に取り組んでいます。

❖ ご存じですか? 「しまんとAI」

しまんとAIの材料は、発酵食品(ヨーグルト・ドライイースト・納豆)・砂糖の4つの食材とお湯だけ! 消臭や汚れ落とし等の効果を持つので、化学洗剤の代わりなどに使用できます。



❖ しまんとAIをたくさんの人に使ってもらえたら…?

- ①家庭排水に含まれる化学洗剤の量を減らせます。
 - ②排水管や自然の土着微生物を元気にし、その後の食物連鎖を活性化! 自然がもつ水質浄化力を高めることが期待できます。
- (注意)川や海への直接投入はしないでください。プランクトンや藻が異常発生し赤潮の原因になる可能性があります。

❖ しまんとAIの取り組みの様子



ときどきのテレビ取材

全国放送のテレビ番組で紹介されました。VTRは、販売用しまんとAI製造風景や、使用風景を撮影。



中村西中3年生が挑戦!

中学生が、四万十川についての学習をきっかけに、しまんとAI作りを体験しました。

❖ まあ いっぺん 使こうてみてや

<既製品でお試したい方> 実は…市内のお店に並んでいます!

○下記の市内4団体が製造し、道の駅や直販所を中心に販売しています。

・あゆみ共同作業所 ・福祉工場「中村」 ・四万十わかば会 ・ぴ〜す
(TEL:37-4725) (TEL:37-6300) (TEL:090-5146-1056【代表 井上】) (TEL:52-1333)

【価格一律:100円/500mL、350円/2L】直接購入や在庫などについては各団体へお問い合わせください。

この紙タグが
目印です!

<自分で作ってお試したい方> 実は…簡単に作れるんです!

- ①市環境生活課窓口でパンフレット(作り方・使い方記載)をお配りしています。
- ②作り方体験にぜひご参加ください。

しまんとAI 手作り体験会 - 参加者募集!

材料を入れて、振って、温めるだけ! キッチンでできる簡単バージョンのしまんとAIをつくってみませんか? 作り方はもちろん、いろいろな使い方もご紹介します。お子さま連れでのご参加も大歓迎です!

日 時:2月19日(日)13時30分~(2時間程度) 申 込 先:市環境生活課 ☎(34)6126
場 所:中央公民館 調理実習室 募集期間:1月16日(月)~2日16日(木)(土・日・祝日を除く)
参加料:無料 定 員:先着30名程度
持ち物:エプロン、手拭きタオル 講 師:四万十わかば会



四万十の日実行委員会では、しまんとAI出張説明会を随時行っています(グループや団体向け)。お気軽にお問い合わせください!

【問い合わせ先】四万十の日実行委員会事務局(市環境生活課) ☎(34)6126

市職員の給与等の状況

市職員の給与は、民間給与の動向や各界、各地域からの意見などを総合的に勘案した人事院勧告等に沿い、国家公務員や他の地方公共団体との均衡を図りながら、必要な条例議案を市議会に提案し、決定されます。
平成28年度四万十市の職員数・給与等の現状について市民の皆さんにお知らせいたします。

1. 部門別職員数の状況(平成28年4月1日現在)

区 分		職 員 数			備 考
部 門		平成 27 年	平成 28 年	比 較	
普通会計部門	一般行政部門	議 会	4	4	
		総務・企画	78	75	△ 3
		税 務	24	27	3
		民 生	162	166	4
		衛 生	29	29	
		農林水産	26	26	
		商 工	11	10	△ 1
		土 木	26	27	1
	計	360	364	4	
		教育部門	45	40	△ 5
	小 計	405	404	△ 1	
公営企業等	病 院	134	129	△ 5	※診療所含む。
	水 道	12	12		
	下水道	3	3		
	その他	36	36		※国保会計等
	小 計	185	180	△ 5	
合 計		590	584	△ 6	

(注) 上記の表は、定員管理調査のうち部門別職員数に計上された人数です。

2. 人件費の状況(普通会計決算)

(単位:千円)

区 分	住民基本台帳人口 (1月1日現在)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率 (B/A)
27年度	35,006人	22,111,127	452,917	3,487,274	15.8%

(注) 人件費とは一般職・特別職に支給された給与、報酬、退職手当ならびに共済組合負担金等のことです。

3. 職員給与費の状況(普通会計決算)

(単位:千円)

区 分	職員数 (A)	給 与 費			計(B)	1人当たり 給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期末勤勉手当		
27年度	405人	1,507,031	263,937	538,466	2,309,434	5,702

(注)1. この表は職員の給与費について示したもので、事業費支弁給与費も含まれます。

2. 職員手当は退職手当を除く扶養手当、住居手当、通勤手当等です。

4. 職員の平均給料月額・平均給与月額および平均年齢の状況(平成28年4月1日現在)

区分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
市	300,413円	324,360円	41.7歳	335,943円	351,234円	48.5歳
高知県	324,341円	390,189円	43.3歳	317,692円	346,214円	55.9歳
国	331,816円	410,984円	43.6歳	287,447円	329,358円	50.4歳

(注)1. 平成28年度は市民病院の経営支援に伴う給与の減額を実施しています。

2. 市の月額には3.6%の給料減額後の額です。

5. 職員の初任給の状況(平成28年4月1日現在)

区分		市	国
一般行政職 (初級)	大学卒	172,600円	176,700円
	高校卒	146,700円	144,600円

(注)1. 平成28年度は市民病院の経営支援に伴う給与の減額を実施しています。

2. 市の初任給は3.6%の給料減額前の額です。

6. 一般行政職の級別職員数の状況(平成28年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合 計
職務の級	主事等	主事等	主査等	係長等	補佐等	課長等	
28年度	29人 (11.5%)	35人 (13.9%)	26人 (10.3%)	103人 (40.9%)	37人 (14.7%)	22人 (8.7%)	252人 (100.0%)

(注)1. 税務職、福祉職、医療職等を除いた級別職員数の状況です。

2. ()内はそれぞれの構成割合を示したものです。

7. 職員手当の状況(平成28年4月1日現在)

区分	市	国
期末および 勤勉手当	期末手当 勤勉手当 ・6月期 1.2 月分 0.7月分 ・12月期 1.35 月分 0.7月分 計 2.55 月分 1.4月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 (5%~15%)	期末手当 勤勉手当 ・6月期 1.225 月分 0.75月分 ・12月期 1.375 月分 0.85月分 計 2.6 月分 1.6 月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 (役職加算5%~20%) (管理職加算10%~25%)
退職手当	(支給率) 自己都合 勸奨・定年 ・勤続20年 20.445月分 25.55625月分 ・勤続25年 29.145月分 34.5825 月分 ・勤続35年 41.325月分 49.59 月分 ・最高限度額 49.59 月分 49.59 月分 ・その他 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算) 退職時特別昇給 無	(支給率) 自己都合 勸奨・定年 ・勤続20年 20.445月分 25.55625月分 ・勤続25年 29.145月分 34.5825 月分 ・勤続35年 41.325月分 49.59 月分 ・最高限度額 49.59 月分 49.59 月分 ・その他 定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算) 退職時特別昇給 無
区分	内 容	国の制度との異同
扶養手当	扶養親族である配偶者 月額13,000円 配偶者以外の扶養親族1人につき 月額 6,500円 配偶者のない職員の扶養親族の1人目 月額11,000円 満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人につき(加算) 月額 5,000円	同 じ
住居手当	借家(月額12,000円を超える家賃を支払っている職員) ・家賃23,000円以下 家賃-12,000円 ・家賃23,000円超55,000円未満 (家賃-23,000円)×1/2+11,000円 ・家賃55,000円以上 27,000円	同 じ
通勤手当	① 交通機関使用 ・1カ月当り運賃等相当額55,000円を限度として支給 ② 自動車等の用具使用 ・使用距離が2km~5km未満 月額 3,300円 ・使用距離が5km~35km未満 1km増す毎に700円加算 ・使用距離が35km~45km未満 1km増す毎に800円加算 ・最高限度額 (45km以上) 月額 33,100円	① 同 じ ② 異なる 自動車等の用具 使用距離区分に ついて細分化し ている。

8. 特別職の報酬等の状況(平成28年4月1日現在)

区 分	月 額	期末手当
給 料	市 長	6月期 1.400 月分
	副 市 長	12月期 1.550 月分
	教 育 長	計 2.95 月分
報 酬	議 長	6月期 1.400 月分
	副 議 長	12月期 1.550 月分
	委 員 長	計 2.95 月分
	議 員	

- (注)1.平成28年度は市民病院の経営支援に伴う給与等の減額を実施しています。
 2.市長の月額額は10%、副市長および教育長の月額額は7%の給料減額後の額です。(第2副市長は除く)
 3.議長等の月額額は3.6%の報酬減額後の額です。

9. 職員の福祉について

職員の共済制度は、病気・負傷などについて適切な給付を行う相互救済を目的とするもので、高知県市町村職員共済組合が制度を運用し、保険給付などを行っています。

その他に宿泊施設等の利用助成事業および職員の慶弔等にかかる給付事業等を行う高知県市町村職員互助会に加入しています。

(1)健康診断および
予防接種の実施

区 分	受診者数
定期健康診断	231人
ガン検診・人間ドック	452人
インフルエンザ予防接種	209人

(2)高知県市町村職員互助会について

会員数	会員掛金額	市の負担金額
592人	12,713千円	12,712千円

主な事業内容 (医療費等給付金、各種祝金、弔慰金、人間ドック・施設の利用・厚生事業への助成)

10. 職員数の推移(各年度4月1日)

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	5年前との比較		17年度	17年度との比較	
						増減数	増減率(%)	(市村合併時)	増減数	増減率(%)
606	597	596	597	590	584	△22	△3.6	696	△112	△16.1

(注)各年における定員管理調査において報告した職員数

市職員の給与等の状況は、地方公務員法および市条例に基づき、「四十万十市の人事行政運営等の状況」で公表しています。なお、詳しい内容は、四十万十市公式ホームページ等でご覧になれます。



■閲覧方法等 四十万十市公式ホームページ、市役所本庁総務課
 【問い合わせ先】(市)総務課 人事係 ☎(34)1803(直通)

平成28年12月市議会定例会

市長説明要旨

上(抜粋)

来年度の予算編成の考え方および9月定例会以降における主要課題への取り組みについて2回に分けて報告します。

平成29年度予算編成方針

国は、「経済財政運営と改革の基本方針2016」において、わが国の経済は緩やかな回復基調が続いているが、世界経済についてはアジア新興国等の先行きなどに対する下方リスクが高まっており、国内経済においても個人消費や設備投資等の民需に力強さを欠いた状況にあるとの景気判断をしております。

また、国は成長と分配の好循環に向け、「経済再生なくして財政健全化なし」を基本とし、経済再生と財政健全化の双方を一体として実現することが重要とするとともに、人口減少・高齢化社会などの構造的課題に正面から取り組み、一億総活躍社会の実現などにより、日本経済全体の持続的拡大均衡を目指すとしています。

さらに、地方創生については、東京一極集中を是正し、人口減少に歯止めをかけることを目指す「まち・ひと・しごと創生総合戦略」および「まち・ひと・しごと創生基本方針2016」に基づき、地方創生の深化を実現する政策の推進、地方における地域特性に応じた戦略の推進、多様な地方支援の推進に取り組むこととしています。

一方、本市の財政状況は、歳入においては、市税収入は減少傾向にあり、また、普通交付税の合併算定替による財政支援が本年度から平成33年度にかけて段階的に縮減されることとなり、歳出においては、少子高齢化の影響により社会保障関係経費が今後増加する見込みであることから、今後の財政見通しは極めて厳しい状況にあると考えております。

このような状況の中、「四万十市産業振興計画」や「四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略」など各種計画を着実に推進し、さらに山積するさまざまな課題を解決していくためには、「第2次四万十市行政改革大綱」に基づく行財政運営の見直し、事務・事業の見直し等に積極的に取り組むとともに、市民ニーズの把握に努め、真に必要な住民サービスに効果的・効率的に予算を配分していく必要があります。

平成29年度の予算編成は、本市の将来像である「人が輝き、夢が生まれる 悠久と躍動のまち 四万十市」を実現するため、次の4点の基本方針に沿って取り組むこととしますが、来年度は5月が市長の改選期にあたることから、通常当初予算の編成は年間総合予算として編成するところ、義務的経費、経常的経費、継続事業を中心とした骨格予算の編成とし、新規の政策的経費については6月補正予算において肉付け予算として計上することとします。ただし、新規の政策的経費であっても、早急な対応を必要とする事業や年度当初から実施が必要な事業等については、市民生活に影響が生じないよう当初予算で措置するよう考えております。

まず、基本方針の1点目は「総合計画に沿った施策の推進」です。

「四万十市総合計画」に掲げる市の将来像の実現に向けて、次の6つの基本目標を意識した予算編成に

取り組みます。

- (1) 自然と共生した安心で快適なまちづくり
- (2) にぎわいと住みやすさのあるまちづくり
- (3) 地域資源を活かした産業の力みなぎるまちづくり

(4) 豊かな心と学びを育むまちづくり

(5) 健やかで笑顔のある支えあいのまちづくり

(6) 協働で築く地域力のあるまちづくり

2点目は「総合戦略の着実な推進」です。

骨格予算の編成とはなりますが、「四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる施策・事業についてはKPI(重要業績評価指標)達成に向け、計画的・効率的に取り組みます。

3点目は「施策の厳選と重点化」です。

喫緊の行政課題に対応し、限られた財源を効果的・効率的に活用するため、継続事業や緊急性・重要性の高い各種施策に優先的に財源を配分し、施策の厳選と重点化を図るよう取り組みます。また、各種事業計画の内容については費用対効果を十分に検討し、う え、真に必要なものかどうかを再検証し、見直し時期や終了時期を明確にして取り組むこととします。

4点目は「持続可能な財政基盤の確立」です。

市税や普通交付税の減少により一般財源が大幅に減少する見込みでありますので、財政規模を見直し、身の丈にあった健全な財政運営をおこなっていく必要があります。

そのため、「第2次行政改革大綱」に掲げる重点項目を意識し、行財政改革に積極的に取り組み、より一層の歳入の確保、歳出の抑制を図ります。

鳥取県中部地震への対応・支援等

10月21日午後2時7分に鳥取県中部を震源とする、マグニチュード6.6、最大震度6弱の地震が発生し、震源である鳥取県中部の倉吉市を中心に被害が出ました。幸いにも亡くなられた方はいませんでしたが、21名の方々が負傷されるとともに、12、000棟にも及ぶ建物被害が報告されています。負傷された方々や、住宅被害により今なお避難所生活を余儀なくされている皆さま、また、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。

本市では、地震発生後、鳥取県から高知県を通じて要請を受け、11月8日～11日までの4日間、鳥取県北栄町へ1名を派遣し、被災家屋の罹災証明書発行に係る家屋被害認定調査に従事してきました。

本年4月の熊本地震に始まり、地震災害が日本各地で頻発する中、「命を守る対策」として戸別訪問の実施などにより住宅の耐震化などの必要性を広く啓発してきたことにより、市民の皆さまの揺れに対する防災意識が高まる傾向にあります。その表れとして11月末現在で、耐震診断の申込件数は昨年度の約3.5倍に当たる300件を超える状況となっております。今後も引き続き啓発を行うとともに、自主防災組織等の協力もいただきながら取り組みを進めていきたいと考えています。

シェイクアウト訓練

11月4日に全市的に昨年度から取り組んできました、「四万十市シェイクアウト訓練」を実施しました。この訓練は、避難の前には揺れから身を守る行動がまず大切であるということを再認識してもらうた

め、緊急地震速報が発表された際、「まず低く、頭を守り、動かない」という、地震発生時における基本行動の習熟を目的とした訓練で、市内の学校、事業所、病院、スーパーなど約200団体の参加に各家庭からの参加者も加え、約10,000人が参加して行われました。防災行政無線の聞こえ方など、情報伝達手段での課題も見つかりましたが、参加団体も昨年度以上となり、それぞれに訓練の必要性を再認識したとの声や継続しての訓練実施を望む声も多くありますので、来年度以降も基本行動の習熟や防災意識高揚のため継続的に実施していきたいと考えています。

南海トラフ地震に関するシンポジウム

本市では初めてとなる「南海トラフ地震に関するシンポジウム」が、11月13日に海上保安庁、航空自衛隊、警察、消防、県、市の防災関係機関が一堂に会し行われました。この企画は地震津波災害に対して国、県の行政機関が、どのような対応を考えているかについて、地域の方々を知っていただく機会として開催され、下田、八束



南海トラフ地震に関するシンポジウム(11/13)

地区の皆さまなど約70名が参加されました。

シンポジウムでは「みんなで考えよう！南海トラフ地震」と題して、それぞれの機関から「発災直後から活動開始まで」、「人命救助」、「ライフラインの復旧」のテーマごとに対応方法について発表されました。

今後このようなシンポジウム等を通じ、来る南海トラフ地震などの大災害時における関係機関との協力・連携体制の構築・確認と併せ、発災時の対応方法について、市民の皆さまに広く、丁寧に周知していきたいと考えています。

地域を繋ぐ・命の道

都市計画決定の手続きをスタートした佐賀く四万十間につきましては、10月中旬にルートを示した原案を2週間縦覧すると共に本市と黒潮町で地元説明会を開催し、幅広く住民の皆さまに計画内容を周知させていただいたところです。

また、11月17日には高知県知事より、都市計画の案が示され、併せて、この案について地元自治体の意見が求められました。

このため、本市では、四万十市都市計画審議会を開催し、委員の公正かつ専門的な意見をお伺いすると同時に、最終的には全会一致で当該案を適当とする答申をいただいたことなどを踏まえ、市長意見として異存ない旨を知事に回答したところです。

現在、この都市計画案については、縦覧中であり、今後、高知県都市計画審議会の審議を経て、国土交通大臣との協議などが行われる見込みですので、本市としましては、平成28年度中の都市計画決定を目指し、できる限り協力してまいります。

また、都市計画が決定されても、その路線がすぐに事業化される訳ではありません。

このため、11月1日の四国地方整備局に続き、15日には、国土交通省本省や地元選出国会議員等の関係機関に対し四国横断自動車道の一層の整備促進や佐賀く四万十の早期事業化を求める要望を行ってまいりました。

これらの要望には、幡多6市町村長はもとより、既に整備の完了している大豊町から四万十町までの沿道市町村長や議長の皆さま方にも多数参加していただき、高知県が丸となって高速道路の必要性やストック効果などを訴えてきたところです。

また、11月7日には、四国四県の知事および四国経済連合会の会長で組織する「四国8の字ネットワーク整備・利用促進を考える会」が行った国への政策提言にも同行させていただき、限られた時間ではありましたが地域の実情などをお話しさせていただきました。

幡多地域への高速道路の延伸は地域住民の永年の夢であります。今後も早期事業化を目指し、できる限りの支援、協力を行ってまいりますとともに、高速道路延伸を見据えた四万十市のまちづくりの全力で取り組んでまいります。



片坂バイパス(市野瀬橋)

農業基盤整備

農業基盤整備につきましては、地元との調整はもとより、事業推進の大きな課題の一つが国からの予算割当額の確保と考えており、これまで機会あるごとに国等への要望を積極的に行ってまいりました。

その結果、本年度の国の補正予算において、県営土地改良事業として進めている入田地区分で2億6,200万円、利岡・三里地区分で1億4,800万円、合わせて4億1,000万円の大きな割り当てがありました。

これにより、入田地区においては平成29年度に工事がほぼ完成する見込みとなり、また、利岡・三里地区におきましても今月中に土地改良区の設立が予定され、着工に向けて着々と準備が進められている中、事業推進に大きく弾みがつくものと考えています。なお、関連予算を今議会に提案させていただきますので、ご審議の程よろしくお願いいたします。



入田地区

市長日誌 11月15日～12月14日

- 11月15日 全国治水砂防協会 全国治水砂防促進大会
- 四国横断自動車道高知県建設促進期成会
- 国土交通省等要望活動(東京都、く16日)
- 17日 市戦没者ならびに満州分村殉難者合同追悼式
- 市都市計画審議会
- 18日 市政懇談会(後川地区)
- 公的保育制度の拡充・発展を求める自治体懇談会
- 21日 市政懇談会(下田地区)
- 四国治水期成同盟連合会・四国河川協議会
- 国土交通省等要望活動(東京都、く22日)
- 23日 一條大祭例大祭
- JA高知はた中村まつり
- 24日 市民要求ネットワーク四万十要望受
- 四万十市観光大使委嘱式(ホイヤミカコ氏)
- 26日 市政懇談会(八束地区)
- 市人権フェスティバル 啓発パレード
- 「世界津波の日」高校生サミット総会 黒潮町
- 27日 市政懇談会(本村・中組・押谷・権谷・半家地区)
- 市政懇談会(藤ノ川地区)
- 28日 農業農村整備の集いおよび要望活動(東京都、く30日)
- 文化庁への陳情他
- 29日 企業版ふるさと納税 企業訪問
- 30日 第2回高知県新食肉センター整備検討会、しまんと流域道路整備促進協議会 高知県土木部への要望活動(高知市)
- 12月1日 市政懇談会(江川崎・西ヶ方・用井・長生・館地区)
- 民生委員・児童委員、主任児童委員委嘱状 伝達式
- 2日 幡多中央地区消防連合会総合訓練 式典
- 4日 12月市議会定例会(く21日)
- 5日 市政懇談会(西富山地区)
- 14日 市政懇談会(具同地区)

連載 昭和南海地震から70年 今、私たちにできること…

今月号(その2)では、宝永地震津波(1707年)の四万十市における被害状況をひもといていただきながら、東日本大震災の教訓について解説いただいています。

来るべき南海地震津波に備えて

その2

四万十市地震津波アドバイザー
都司嘉宣

1 宝永地震津波(1707)の四万十市での被害

江戸時代前半の宝永4年(1707)

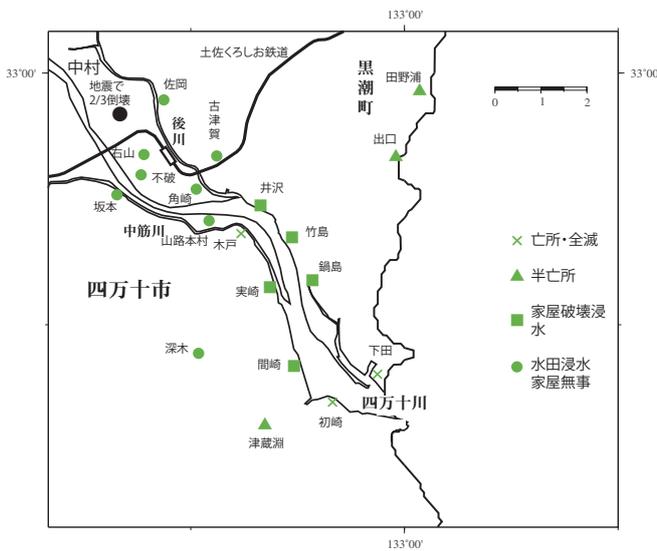


図1 宝永地震(1707)の津波による集落別被災程度

四万十市では、下田、初崎、および木戸で「亡所」あるいは「家すべて流失」と記録された。

10月4日に起きた宝永地震は、およそ100年周期で起きてきた南海地震のなかでも特に大きな南海地震であった。数百年に一度のレベル2の大きな津波が土佐国の海岸に襲ってきた。土佐藩の藩校の教授であった奥宮正明は津波発生後わずか2ヶ月で土佐国の海岸線にある130ヶ所の被害の報告書『谷陵記』をまとめ、藩主に提出している。その中に、現在の四万十市の集落の記載がある。原文では、集落名のあとに、「①亡所②半亡所③潮は家にも、流家少なし④水田のみ浸水」の4段階で被害の程度が記されている。その様子を図1に示した。

これに説明文でもう少し詳しい状況が書かれていることがある。①の「亡所(ぼうしよ)」というのは、津波によって、ほぼすべての家が流し去られ、集落が壊滅した所である。今から5年前の2011年の東日本大震災の時には、宮城県女川町、南三陸町、岩手県陸前高田市、宮古市田老地区など、大津波に襲われた後、集落があったところにはほとんど何一つ残っていないという、おそろしい光景が広がっていた。読者の皆さんもテレビや新聞で、その生々しい光景を今も覚えている人も多いことであろう。

今から約300年前の宝永地震(1707年)の津波の時にも同じような集落全滅が四万十市でも下田、初崎、および木戸の3つの集落で起きたのである。『谷陵記』の原文によると、四万十川河口の右岸にある初崎では、「亡所、潮は山まで、一木一草残らず」と書かれている。皆さんの中には、5年前の東日本震災の津波の時、岩手県陸前高田市の海岸には、今の黒潮町にあるような見事な松原があつて、七万本の松がたつた一本の松を残して、すべて津波のために流れ去つたのを記憶している方も居られるでしょう。ここでは、海岸にあつた5階建てのアパートの5階の床まで海水が押し寄せた。これと同じことが、300年前四万十市初崎で起きたのである。四万十川の河口左岸にある下田は、伊豆の下田と並んで、港として栄えた場所であつた。これも「亡所、潮は山まで、山際に屋具計残る。家少しあり」と書かれている。四万十川の河口から約5キロもさかのぼつた木戸の集落は「木戸と言ふところは家ごとごとく流る」と書かれている。河口からこんなにかかのぼつたところなぜこんな津波の大被害が起きたのだろう。その理由は、この場所が、四万十川の支流の中筋川に沿つた集落だからであつたと考えられる。四万十川の本流は、しばしば洪水を起こすの

で両岸には立派な堤防が作られる。しかし、支流の中筋川にはほとんど堤防がなかった。そうして津波の時には、四万十川の本流にも、支流の中筋川や竹島川にも同じ高さの津波が入つて来る。支流の中筋川にはほとんど堤防がない。この中筋川に面した木戸の家々はひとたまりもなく津波によつて流され去つたのである。

実は今から5年前にも同じようなことがあつた。石巻市大川小学校の悲劇である。大川小学校は北上川の河口から約6kmさかのぼつたところにあつた。しかもそこには、北上川と河口近くで合流する富士川という支流が流れていた。北上川には高さ6mの立派な堤防があるのに、支流の富士川にはほとんど堤防がなかった。大川小学校では、地震の激しい揺れを感じ、津波警報を聞きながら、海の見えないこの場所までまさか大津波がやってくると思つていなかつたらしい。ほとんど避難が行われないうまま、50分以上その場から避難せず、9人の先生と78人もの生徒が痛ましくも犠牲になつた。大川小学校とそっくりな場所が四万十市にある。四万十市の人々は心して大川小学校の出来事から学んでほしいものである。

まちの話題

新米フェア 道の駅「よつて西土佐」

新米が出そろった、11月26日、27日の両日、道の駅「よつて西土佐」において新米フェアが開催されました。四万十川支流の寒暖差の大きいほ場で育てられたブランド米「山間米」や「天宮米」を始め、各品種の稲木米など、生産者自慢のお米が多数店頭に並びました。

道の駅内の西土佐食堂では「山間米」を開業以来提供しており、「モチモチ感があっておいしい」とのうれしい言葉を多数いただきました。

また、フェアにあわせストローベイルSANKANYAが新作の「米ケーキ」、アユ市場は、天然のアユツガニ・ウナギを具使った「四万十天然三味おにぎり」を販売し、どちらも好評な売れ行きでした。



友好・交流都市物産展 友好都市枚方市にて

11月17日～18日の2日間、大阪府枚方市の岡東中央公園で「友好・交流物産展」が開催されました。この物産展には四万十市をはじめ、北海道別海町や沖縄県名護市など、枚方市と交流のある7つの市町村が参加しており、本市も合併前の旧中村市であった平成14年の第1回目から参加しています。

今回四万十市からは、四万十牛コロケや天然鮎の塩焼き、四万十鶏のとり天、焼き栗などが販売され、お昼時には買い求めるお客さんで長い行列ができました。そのほか、農商工連携開発商品のかりんとうやぶしゆかんの加工品、のり佃煮、四万十農法米など本市の自慢の商品を販売し、買い求める人であふれ返りました。

お客さんの中には毎年来てくださる常連の方も多く、「ここでしか買えないものもあるので毎年楽しみにしている」と話してくれました。



図書館だより

平成29年
1
January

開館時間 (本館) 9:00～19:00
(分館) 10:00～18:00

新着おすすめ8+8

あおなり道場始末	葉室 麟
悪魔を憐れむ	西澤 保彦
足利兄弟	岡田 秀文
子どもの貧困の解決へ	浅井 春夫
これが「日本の民主主義」!	池上 彰
コンテキスト・オブ・ザ・デッド	羽田 圭介
本当はブラックな江戸時代	永井 義男
夕方5時からお酒とごはん	伊藤 まさこ

新着図書(324冊)

あなたのなかには…	レベッカ・コップ	児童書／えほん
おとうさんは、いま	湯本 香樹実	
オレさすらいの転校生	吉野 万理子	
くまくん、はるまでおやすみなさい	ブリッタ・テッケントラップ	
くらべる恐竜図鑑	土屋 健	
ことばあそび教室	中川 ひろたか	
せぼねのある動物たち	板倉 聖宣	
森の石と空飛ぶ船	岡田 淳	

★ 休館日の案内 ★

1月1日～3日 年始の休み
27日 館内整理日

★ 雑誌をお譲りします ★

保存期間の過ぎた雑誌・英字新聞を、無料でお譲りします。
(英字新聞は本館のみ)
雑誌は一人5冊、英字新聞は5部まで。持ち帰り用の袋は各自でご用意ください。

日時：1月27日(金) 13時30分～17時
(当日は館内整理により休館日です)
場所 四万十市立図書館(本館・西土佐分館入口)
※希望する雑誌等の予約や、取り置きはできません。

★ 映画上映会アンケートのお願い ★

来年度の四万十市立図書館映画上映会アンケートを図書館カウンターにて実施しています。
(アンケート期間 1月4日～2月23日)
ご協力お願いします。

市立図書館 (35)2923

四万十市立小中学校の給食食材納入希望業者の募集について

四万十市立学校給食センター「スクールミールひがしやま」、「スクールミールなかむらみなみ」、「スクールミールぐどう」および「スクールミールにしとさ」で使用する食材について、納入を希望される業者を次のとおり募集します。希望する方は募集要領を配付しますので、下記までお問い合わせください。

●納入対象期間

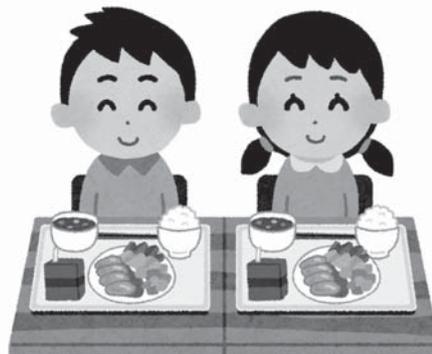
平成29年4月1日～平成31年3月31日

●受付期間

1月4日(水)～27日(金)
(土、日、祝祭日を除く8:30～17:15)

●募集受付および問い合わせ先

〒787-0009 四万十市佐岡1229-1
四万十市立学校給食センター「スクールミールひがしやま」
☎(31)0990/FAX:(31)0991



—望ましい教育環境の整備に向けて—

四万十市立小中学校再編検討委員会

■11月15日(火) 第3回検討委員会開催

11月15日(火)、市役所6階第1・第2委員会室で第3回目の会議を開催しました。

当日は、14名の委員が出席し、前回の会議で整理した「児童生徒数の将来推計、小規模校の課題の顕在化などから学校再編は必要である。」との共通認識を再確認したあと、具体的な配置計画(学校統合の枠組み)について話し合いが行われました。

〔主な質問と回答〕

- ・複式解消のみを条件に統合した場合、その数年後にまた複式になる可能性はあるか。⇒児童生徒数の推計から再度統合を検討しなければならないことも考えられる。
- ・統合後においても部活動等を理由とした「指定学校の変更および区域外就学」は可能か。⇒引き続き理由によって許可していくことになるだろう。

〔主な意見〕

- ・通学時間の目安として、スクールバスで片道1時間以内としているが、小学校低学年にとっては負担が大きい。
- ・子どもたちの将来のことを考えた場合、また2回の統合を経験させないためにも大規模に統合しておいた方がよい。
- ・下田小、竹島小は地震・津波被害等が心配されるので、東山小と統合してはどうか。
- ・北部地域(富山・藤岡・大川筋・後川)の小学校および中学校が一つに統合することは、地理的条件などから課題がある。地区によっては、統合するなら中村小・中との統合を希望する地区もあると思う。

【確認事項】

- ◎西土佐小中学校においては、再編の経過や地理的条件等を考慮し、当面の間、再編対象とはしない。
- ◎中学校は、3校区(西土佐含む)が望ましい。
- ◎小学校については、上記意見を踏まえ、次回以降再度審議する。

※会議資料等詳しくは市ホームページ(<http://www.city.shimanto.lg.jp/kyouiku/school/saihen.html>)をご覧ください。

【問い合わせ先】(市)教育委員会 学校教育課 ☎(34)1136



1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー

1



健診・検診
教室・学習会
相談
献血

月日	時間	事業名	場所
1月	11日(水)	9:00～11:00	出張健康相談
		10:00～11:30	ママ&チルドレン
		12:50～13:30	乳児健診
	13日(金)	9:30～11:00	乳幼児相談・ママタッチ教室
	16日(月)	9:00～11:00	定例健康相談
	18日(水)	12:50～13:30	乳児健診
	19日(木)	受付 13:30～	乳児、1歳6か月児、3歳児健診
	25日(水)	10:00～11:30	ママ&チルドレン
		12:50～13:30	3歳児健診
	26日(木)	9:30～11:30	ぴよっこクラブ(親子の集い)
27日(金)	12:50～13:30	1歳9か月児健診	
2月	1日(水)	12:50～13:30	乳児健診
	6日(月)	9:00～11:00	定例健康相談
	8日(水)	9:00～11:00	出張健康相談
		10:00～11:30	ママ&チルドレン
		12:50～13:30	3歳児健診

※1月10日(火)までの計画については、広報しまんと12月号に掲載しています。

【問い合わせ先】(本庁)保健介護課 ☎(34)1823 (総合支所)保健課 ☎(52)1132



大腸がん検診のお知らせ ～まだ大腸がん検診を受けられていない方へ～

大腸がん検診は、検便(便に潜む血液の有無を調べる検査)により行う簡易な検査です。本年度、まだ大腸がん検診を受けられていない方を対象に便採取後に郵送で提出していただく方法による検診を実施しますので、ぜひこの機会にお申し込みください。

【対象となる人】

四十市内に住所を有する40歳以上で、平成28年度(平成28年4月1日～)に大腸がん検診を受診していない方

【自己負担額】300円

【申込期間】1月6日(金)～2月17日(金)



健康維新の志士
けん しんたろう君

【検診の流れ】

- ① 郵送による大腸がん検診を希望する方は、市役所窓口(本庁・保健介護課、総合支所・保健課)までお越しください。
- ② 自己負担金300円をお支払い後、大腸がん検診容器、提出用封筒、検診方法を記載した用紙等をお渡しします。
- ③ 便を採取後、容器を提出用封筒に入れて郵便ポストに投函してください。
- ④ 検診結果に異常があった場合のみ、市からご連絡します。
(異常が認められない場合、連絡しません。)

【問い合わせ・申込先】

(本庁)保健介護課 健康増進係 ☎(34)1115
(総合支所)保健課 ☎(52)1132



身体障害者 (車いす使用者) 健康診査

市では、日常生活において常時車いすを使用している在宅の身体障害者を対象に、健康診査を実施しています。

これは、長時間の車いすの使用により発生しやすい褥瘡^{じよくそう}、骨の変形、膀胱機能障害^{ぼうこう}等の二次障害を予防することを目的とするもので、実施医療機関は市民病院です。

健診費用は無料ですので、希望される方は期日までにお申し込みください。

健診内容

問診、身体計測、理学的検査、血圧測定、検尿、血液化学検査、肝機能検査、腎機能検査
(心電図・眼底・貧血の検査等)は必要に応じて実施)

実施日 1月下旬以降(予定)

申込期間 1月6日(金)～20日(金)

実施定員 3名

【問い合わせ・申込先】

(本) 庁福祉事務所 社会福祉係

☎(34)1120

(総合支所) 西土佐福祉分室(保健課内)

☎(52)1132



鳥インフルエンザ 正確な情報に基づき 冷静に対応しましょう！

高病原性鳥インフルエンザの発生が青森県、新潟県の家きん(家畜)としての鳥で確認されました。

国民生活センター等へ相談や問い合わせが寄せられています。

(相談例)鶏肉や鶏卵を食べても大丈夫？

鳥インフルエンザの原因となっているウイルスがヒトの細胞に入り込むための受容体は、鳥の受容体とは異なり、またウイルスは酸に弱く、胃酸で不活性化されると考えられています。さらに、家きん類で発生が確認された場合には、本病に感染した鶏等が市場に出回ることがないようにする家畜防疫上の措置に加え、通常の公衆衛生の観点から殺菌・消毒等の衛生管理が流通の各段階で実施されていることから、国内においては、鶏肉や鶏卵を食べるにより鳥インフルエンザ(ウイルス)がヒトに感染する可能性はないと考えられています。

また、野鳥が死んでいるのを見つけたときは、高知県西部家畜保健衛生所もしくは市役所までご連絡ください。

詳しくは消費者庁・農林水産省・独立行政法人国民生活センター等の関係各機関の情報(ホームページ)をご覧ください。

【問い合わせ先】

(市)環境生活課 市民生活係 ☎(35)4147

第36回 幡多ふれあい医療公開講座

日時 2月5日(日) 13時30分～(開場13時)
場所 土佐清水市立中央公民館(土佐清水市天神町11-15)
講義内容 ①不整脈と脳卒中

高知県立幡多けんみん病院 診療部長(循環器科)矢部敏和

②腎臓の役割から見た健康管理

医療法人たんぽぽ 松谷内科 院長 松谷拓郎

参加費 無料



【問い合わせ先】幡多けんみん病院(経営事業課) ☎0880(66)2222(代表)
(市)保健介護課 健康増進係 ☎0880(34)1115

中医学研究所附属鍼灸院(市民病院敷地内)を再開します

11月23日から休止していました中医学研究所附属鍼灸院を2月1日から再開します。



はじめまして、沖知之と申します。
 専門学校卒業後、北九州市の治療院で11年間鍼灸業務に従事してきましたが、この度、故郷四万十市の中医学研究所附属鍼灸院に勤務させていただくことになりました。患者様の身体が少しでも楽になっていただけるよう一生懸命努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

診療日

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前	○	○	—	○	○	○	—
午後	○	○	—	○	○	○	—

※水曜、日曜、祝日は休診日ですが、2月1日(水)は診療を行います。

【問い合わせ先】

(1月31日まで)四万十市立市民病院 事務局 ☎(34)2126
 (2月1日から)中医学研究所附属鍼灸院 ☎(34)4798

平成29年1月4日より

		月	火	水	木	金					
内科	午前	初診 予約外	濱川公祐	初診 予約外	小川貴司	初診 予約外	岡崎弘泰	初診 予約外	濱川公祐	初診 予約外	小川貴司
		予約	小川貴司	予約	樋口佑次	予約	樋口佑次	予約	樋口佑次	予約	※竹田修司 (不定期)
				予約	※鷺山憲治	予約	濱川公祐	予約	小川貴司	予約	濱川公祐
	午後	予約	濱川公祐	予約	小川貴司	予約	小川貴司	予約	小川貴司	予約	岡崎弘泰
		予約	樋口佑次	予約	※鷺山憲治	予約	小川貴司	予約	小川貴司	予約	樋口佑次
		初診 ・ 予約	岡崎弘泰 (漢方外来)	予約	※国立高知 第2・4週	予約	岡崎弘泰	予約	濱川公祐	予約	※竹田修司 (不定期)
脳神経外科	午前	伴昌幸	川田祥子	伴昌幸	川田祥子	伴昌幸					
	午後	川田祥子	伴昌幸	川田祥子	伴昌幸	川田祥子					
外科	午前	宇都宮俊介	(検査)	宇都宮俊介	(検査)	宇都宮俊介					
外整形 器泌尿科	午前	河内通	坪屋英志	河内通	坪屋英志	河内通					
	午前	中尾昌宏	中尾昌宏	中尾昌宏	中尾昌宏	中尾昌宏					

市民病院医師診療担当日
 ・月曜日の午後8時～11時(脳神経外科は14時～16時の間も受付していますが、できる限り8時前中に来院してください)に漢方外来を始めますので、診療担当は左表のとおりとなります。
 ・診療時間 8時～17時15分
 ・※印のある医師は非常勤医師です。

【問い合わせ先】
 ☎(34)2126

❄️ 寒波による水道管の凍結・破裂にご注意を！

寒波の影響で気温が下がると、水道管が凍結して水が出なくなったり、破裂したりすることがありますので、気象情報に注意し水道管の点検をお願いします。

なお、万一に備えて、自宅等に設置してあるメータ・止水栓の位置を確認しましょう。

特に凍りやすい箇所

屋外でむき出しになっているところ
 (給湯器、温水器)
 風あたりの強いところ
 北向きで日当たりの悪いところ など

凍結を防ぐために…

- ・水道管に市販の保温チューブや布切れを巻きつける
- ・蛇口から糸状に水を出しておく

凍結、破裂が起きた時には…

- ・凍結した場合は『水道管』にタオルなどを巻き、ぬるま湯をかける(熱湯は不可)
- ・破裂した場合は『止水栓』を閉め、市指定水道業者に連絡し修理する(自宅等敷地内は自己負担です)

※道路や公園などで漏水を発見した場合は下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】(本庁)上下水道課 ☎(34)1711 (総合支所)産業建設課 ☎(52)1111

ジェネリック医薬品を ご存じですか

■ジェネリック医薬品とは
ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に販売される医薬品で、新薬と同等の有効成分・効果を持っています。

ジェネリック医薬品は新薬に比べて開発費を大幅に抑えることができることから、平均的に新薬より低価格となっております。切り替えることで薬代の負担が軽減されることがあります。ただし、治療内容によっては新薬での治療を必要とする場合や、ジェネリック医薬品がない場合もあります。

■ジェネリック医薬品促進通知書の送付
通知を受けた人のうち約8割がジェネリック医薬品に切り替え

国民健康保険に加入している40歳以上の被保険者のうち、ジェネリック医薬品に切り替えられた場合に薬代の自己負担額が一定軽減されると見込まれる人に対し、その差額通知を平成23年3月から実施しています。その結果、本年10月までに4480人がジェネリック医薬品に切り替え、約1億6691万円の医療費削減効果があったと見込まれます。

ジェネリック医薬品への切り替えによって、被保険者の自己負担額の軽減ばかりでなく、国保財政の改善にもつながります。■ジェネリック医薬品を希望する場合は

受診している医療機関の主治医や薬剤師にご相談ください。また、主治医や薬剤師にその意思を伝える「ジェネリック医薬品希望カード」をご利用いただくと便利です。(希望カードは保険証と一緒に送付しています。また、市役所1階市民課、西土佐総合支所にもあります。)

医療費削減のため、ジェネリック医薬品の利用と普及にご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

(本 庁)市民課 国保係 電話(34)11114
(総合支所)西土佐住民分室 電話(52)11111



平成29年度 国民健康保険 被保険者証 簡易書留郵便の 申請について

国民健康保険被保険者証は、基本的に特定記録郵便でお届けしておりますが、何らかのご都合で簡易書留郵便をご希望される方は、市民課国保係または、西土佐住民分室にて申請の受付を行いますので、1月末までにお申し込みください。なお、郵送での申し込みは、任意の様式に左記の(1)から(5)のことをご記入の上、「簡易書留郵便希望を明記し、お申し込みください。」

- (1) 保険証の記号番号
- (2) 住所
- (3) 世帯主の氏名
- (4) 電話番号
- (5) 希望理由

※ご不明な点等がございましたら左記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(本 庁)市民課 国保係 電話(34)11114
(総合支所)西土佐住民分室 電話(52)11111

健康福祉委員会だより

岩間地区健康福祉委員会

vol.18

【岩間・茅生地区 人口カルテ】
45世帯87人(男性43人・女性44人)
65歳以上47人・高齢化率54%
(平成28年11月1日現在 市人口統計月報)

各地区の健康福祉委員会では、健康づくりや介護予防に関する活動だけでなく、さまざまな分野の学習会も行っています。

10月4日、岩間地区で、生活と命を守るために詐欺や交通安全についての学習会が行われました。この日は17名が参加し、中村警察署から振り込め詐欺、交通安全、防災(南海トラフ地震)についてのお話と、幡多広域消費生活センターから特殊詐欺についてのお話を聞きまし。参加者から「私は「昼間でもピッカリ運動」をしよるで」とお話があり、交通事故を防ぐためにはどうしたら良いか話し合いました。約1時間の学習会でしたが、参加者の皆さんはメモも取りながら熱心に聞き入っていました。

また、他の地区でも、健康福祉委員会の事業を活用して、防災訓練や地元の歴史についての学習会等を行っています。今後もそれぞれの地区で、元気に健康で安心して暮らせる地域づくりを目指して、さまざまな活動に取り組んでいただきたいと思います。

【問い合わせ先】

(本 庁)保健介護課 高齢者福祉係 電話(34)8066
(総合支所)保健課 保健係 電話(52)1132



ねんきんだより

♪新成人の皆さんへ♪
20歳になったら国民年金!!

20歳の誕生月の前月に日本年金機構から送られてくる「国民年金資格取得届」に必要事項を記載し、市役所または年金事務所へ提出してください。



また、取得届と同時に保険料の納付猶予制度や学生納付特例制度の申請書を提出することもできます。

国民年金のポイント

◎老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(「子のあ配偶者」や「子」)が受け取れます。

「学生納付特例制度」と

「納付猶予制度」

★「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納

付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である過程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方で、申請の際に学生証の写し(両面)または在学証明(原本に限る)が必要です。

★「納付猶予制度」

50歳未満の方(平成28年6月30日までは30歳未満)で、ご本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

国民年金のご相談・手続き等については年金事務所または市役所までお問い合わせください。

《問い合わせ先》

幡多年金事務所(中村東町2丁目4-10)

☎(34)1616

(本 庁)市民課 市民係

☎(34)1113

(総合支所)西土佐住民分室

☎(52)1111

市民講座「認知症」の「案内」 認知症は予防できる! 改善できる!♪

認知症は誰にも起こりうる。近く身近な病気です。普段の体調(水分・食事・排便・運動)を整え、安定した精神状態を保つケアが認知症の予防、症状の改善につながります。認知症にならないために、もし認知症になっても重症化しないために、予防と適切なケアについて学んでみませんか。

認知症に関心のある一般の方、介護専門職の方など、どなたでもお気軽にご参加ください。

日時 2月18日(土) 13時30分～16時30分

場所 四万十市立中央公民館 大ホール

内容 ▼講話①「高齢期の体の変化と認知症」

講師 金田 弘子氏

(鳥取県森本外科・脳神経外科医院 副院長)

▼実践報告「症状が改善! 喜びの報告!」

認知症重度化予防実践塾生の実践発表

▼講話②「認知症の方の行動を人生歴から理解する

上手に老いるための自己点検ノートの活用」

講師 石黒 秀喜氏

(財団法人 長寿社会開発センター 審議役)

※駐車場に限りがあるため、できるだけ乗り合わせ等でお越しいただくようお願いいたします。

※西土佐地域から会場までのバスを運行します。利用をご希望の方は、2月3日(金)までに左記までご連絡ください。

【問い合わせ先】

四万十市地域包括支援センター ☎(34)0170

こんにちは 四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”です!



親子ふれあい活動

◆1・2・3歳児対象(ぽっぽ)

節分製作

牛乳パックでお豆入れを作るよ。出来たらみんなで「鬼は～外～！」豆まきの練習もしようね。

時 ①グループ 1月19日(木)、②グループ 20日(金)
場 9:30～11:30

もみじで遊ぼう

もみじ保育所に遊びに行くよ。保育所の様子も見せてもらいましょう。

時 ①グループ 2月9日(木)、②グループ 10日(金)
9:30～11:00
場 子育て支援センター分室(もみじ保育所内)

※新たに参加を希望される人は、準備などの都合がありますので、あらかじめご連絡下さい。(活動内容によっては、ご遠慮をお願いする場合があります)①など番号が付いている活動は、日程ごとにグループに分かれます。

育児相談

相談日/月～金 9:30～11:30、13:30～16:30

子育てについて思っていること、悩んでいることなど、気軽にご相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。

※活動のある日の午前中は、相談に応じられない場合があります。



その他の活動

◆お誕生会

12・1月生まれのお誕生日をみんなでお祝いしようね。

時 [びよちゃんクラブ]1月26日(木) 9:30～11:30
[1・2・3歳児](ぽっぽ)1月27日(金) 9:30～11:30
場 子育て支援センター

◆豆まき

今年1年元気に過ごせるように、みんなで豆まきをするよ。お母さんと力を合わせて鬼をやっつけよう!

時 [びよちゃんクラブ]2月2日(木) 9:30～11:30
[1・2・3歳児](ぽっぽ)2月3日(金) 9:30～11:30
場 子育て支援センター

◆おしゃべり広場(妊婦・0・1・2・3対象)

元小児科医 澤田敬先生による子育てについての講話をおこないます。日頃不安に思っていることや悩みなどにもお答えしていただけますよ。誘い合ってご参加下さい。

時 2月14日(火) 10:00～11:00
場 子育て支援センター

園庭開放 ※雨天の場合は中止します。

保育所名	月日	時間	駐車場
八束保育所	1月18日(水)	9:30～10:30	数台有
具同保育所	2月6日(月)	9:30～10:30	〃
あおぎ保育所	2月14日(火)	10:00～11:00	〃
竹島保育所	1月16日(月)	9:30～11:00	〃
	2月10日(金)		

問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎(35)3748



鉄道&バスニュース



©やなせたかし

◎土佐くろしお鉄道「恋結び列車」
「四万十川の橋梁でVer.2」募集集中!!

日時 2月11日(土祝)10時

集合場所 土佐くろしお鉄道中村駅

行程 中村駅～四万十川橋梁～宿毛市内～中村駅

参加資格 男性 25～39歳 幡多地域および四万十町にお住

女性 25～39歳 住所不問

参加費 男性 5千円・女性 3千円

申込締切 1月23日(月)

※申込方法等、詳しくはチラシまたは土佐くろしお鉄道HP (<http://www.toosakuro.com/>)をご覧ください。

◎「列車とバス」の乗り方教室の開催!!

サポーターズクラブでは公共交通をより親しんでもらうため、小学生とその保護者を対象とした「列車とバス」の乗り方教室を開催します。

開催日 2月4日(土)
開催場所 土佐くろしお鉄道(株)中村駅・宿毛駅
募集期間 1月10日(火)～20日(金)
※申込方法など詳しくは各小学校からチラシが配布されますので、ご確認ください。
なお、申込者多数の場合は抽選とさせていただきます。

【問い合わせ先】

土佐くろしお鉄道(株)営業課

☎(35)4962 〆月～金 / 9時～17時

【問い合わせ先】

土佐くろしお鉄道・高知西南交通バス

サポーターズクラブ事務局

(土佐くろしお鉄道(株)総務課内)

☎(35)5240

平成29年1月号

23

交通安全指導員だより No.34

交通事故に気をつけよう!!

～交通安全教室③～

交通安全教室を開催しました。川登小では全学年が自転車の乗り方について、中村小では1年～3年生を対象に横断歩道の歩き方や自転車の乗り方などについて学びました。

中村小では高知西南交通圏の皆さまに協力していただき、路線バスの乗り方やタイヤの内輪差による巻き込み実験なども行いました。

交通安全教室で学んだことをしっかり守って、交通事故にあわないようにみんなで気をつけましょう。



川登小



中村小

年末年始の交通安全運動

年末年始は、飲酒の機会が多くなることや交通量の増加などで、交通事故の多発が予想されます。県民一人ひとりが交通安全に対する意識を高め、交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践し、安全で安心な人に優しい交通環境をつくることにより、交通事故を防ぎましょう。

○運動期間(後半) 1月10日(火)～19日(木)までの10日間です。

○重点目標

1.子供と高齢者の交通事故防止 2.飲酒・暴走運転の根絶 3.自転車の安全利用の促進 4.歩行者の保護

【問い合わせ先】(本庁)環境生活課 市民生活係 ☎(35)4147 (総合支所)地域企画課 地域振興係 ☎(52)1111

心豊かに食す 長ねぎと生姜の春巻き

栄養成分(1人前2本分)

エネルギー:220 kcal 脂質 :8.1 g
たんぱく質:10.2 g 塩分相当量:1.1g

＜材料＞10本分(作りやすい分量)

- | | | |
|--------------------|------------------|----------|
| ・長ねぎ……………1本 | ・粗びきこしょう……………少々 | |
| ・生姜……………20g | ・白だし……………40ml | |
| ・たけのこ(水煮)……………110g | ・水……………40ml | } 合わせる |
| ・豚肉……………150g | ・水溶き片栗粉……………大さじ2 | (水1片栗粉1) |
| ・塩……………少々 | ・植物油……………大さじ1 | |
| ・粗びきこしょう……………少々 | ・春巻きの皮……………10枚 | |
| ・片栗粉……………大さじ1 | | |



🍴 作り方 🍴

- ①長ねぎはななめ切りにする。生姜・たけのこは千切りにする。豚肉は細かく切って軽く塩こしょうをし、片栗粉を混ぜておく。
- ②フライパンに油を敷き、生姜を入れ弱火で炒めて香りが出てきたら、豚肉を入れ炒める。全体に色がついたら、たけのこと長ねぎを入れてしんなりするまで炒める。炒めたら、合わせた白だしと水、こしょうを入れ、水溶き片栗粉でとろみをつける。容器に移し、粗熱を取る。
- ③春巻きの皮の下の部分に具を置き、具を包むように1回巻く。両端を内側に折り、上端に濃い目の水溶き片栗粉(分量外)を付け、ぐるっと巻き上げて包む。
- ④170℃の油(分量外)でこんがりするまで揚げる。(具にすでに火が通っているので、色が付けばOK!)

★白だしとは…

昆布やかつお節、しいたけで取っただしに白醤油と薄口醤油、砂糖、みりんなどを加えて作った調味料です。味噌汁や炊き込みご飯、鍋などの和食のほか、洋食や中華など幅広く使える万能調味料です。

白だしの特徴は色が薄くて、だしの旨みがたっぷり、味がしっかりついていること。めんつゆ等と同様に料理に合わせて薄めて使います。色が薄いので、ついつい多く入れてしまいがちですが、少量でもしっかりと味は付くので、始めのうちは計量して使うことをおすすめします。

★白だしがない時には…料理酒100ml、みりん50ml、薄口しょうゆゆ大さじ1/2、塩小さじ2、を鍋に入れて一度煮立たせ、顆粒だし小さじ1を加えて混ぜれば完成です。

長ねぎや生姜は身体を温めてくれる効果があり、冷え対策としてよく使われています。これからの寒い時期に積極的に摂りたい食材ですね。また、ねぎや生姜、しそ、セロリなどの香味野菜を使うと、減塩でもおいしく作れます。生姜の香りと長ねぎの甘さがとてもおいしいですよ。

四万十市立市民病院 管理栄養士 沖優衣

四万十市人権フェスティバル

11月26日(土)JA高知はた農協会館で、「四万十市人権フェスティバル」が開催されました。

この事業は12月4日～10日の人権週間の記念行事として毎年開催されているもので、この日は出発式・人権絵画標語展表彰式・街頭パレードが行われました。

人権絵画標語展の表彰式では、市内の小中学校から応募のあった、絵画371点、標語1310点の作品から選ばれた優秀作品の受賞者への表彰が行われました。(受賞者名は、29ページに掲載されています)

街頭パレードでは、中村南小学校の鼓笛隊の皆さんの元気な演奏にあわせ、横断幕を先頭に参加者約130名が、沿道の方々に風船や人権啓発グッズを配りながら、農協会館から中村駅をパレードしました。

今後は、12月20日から28日・1月4日から9日、中央公民館で、応募のあった絵画全作品と、標語の優秀作品が展示されますので、ぜひご覧ください。

【問い合わせ先】

(市)人権啓発課 ☎(35)1035



四万十市人権尊重の 社会づくり協議会 委員募集

人権が尊重される明るく住みよい四万十市を実現するため、人権尊重の社会づくり協議会委員を募集します。

●役割

人権施策の推進および行動計画を定めるに当たって、重要事項を調査協議すること。

●組織構成

公募による市民 4人以内

公共団体等の代表 8人以内

人権問題に関し知識および経験を有する者 4人以内

●任期 3年以内

●募集人員 4人以内

●対象

四万十市に居住または勤務する20歳以上(平成29年1月1日現在)の方で、平日の日中に開催される協議会に参加できる方。

●応募方法 感想文の提出

●感想文の内容等

「人権についてどのように考えているか」人権について、現状や課題および解決に向けた取り組みなどについて4千字以内で提出してください。委員は、審査のうえ決定します。

●受付 郵送、窓口、メールで受け付けます。

●提出期限 1月31日(火)まで

【問い合わせ・申込先】

(市)人権啓発課 ☎(35)1035

E-mail zinken@city.shimanto.lg.jp

平成29年度 公民館団体登録について

公民館では、社会教育を目的として定期的な活動を行い、市の社会教育の向上に貢献が期待できる等の一定要件を充たす団体について団体登録を行い、その活動を支援しています。

平成29年度の登録を希望する団体は、公民館団体登録基準要綱をご確認のうえ、左記関係書類を提出してください。

1 登録期間

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

2 提出書類

(1)平成29年度四万十市立公民館団体登録申請書

(2)添付書類

ア 平成29年度事業(学習)計画書

イ 会員名簿

ウ 会則・規約等(※定めている団体)

3 提出期限

1月20日(金) ※期限厳守

「四万十市立公民館団体登録基準要綱」提出書類は、中央公民館窓口または市ホームページ「四万十市からのお知らせ」団体登録について」からダウンロードできます。

【提出・問い合わせ先】

(市)教育委員会 生涯学習課(中央公民館内)

☎(34)7311

四万十市民生委員・児童委員、主任児童委員について

平成28年12月1日付で、民生委員・児童委員、主任児童委員が次のとおり改選されました。任期は、平成28年12月1日から平成31年11月30日までです。なお、委員が未決定の区域については、他の委員が調整して対応します。

受持区域	氏名	電話
中村地区		
右山元町1丁目・朝日区	未決定	
右山元町2丁目	伊與田 蒼子	34-1545
右山元町3丁目・右山	金子 生子	34-9870
駅前町	未決定	
右山天神町	猿田 勉	34-2881
右山五月町	朝日 陽子	34-1008
不破・不破上町	宮崎 文男	35-5535
角崎・緑ヶ丘団地	弘田 百合子	34-2065
中村大橋通1丁目・中村四万十町・中村百笑町	寺尾 静代	35-2662
中村岩崎町・中村羽生小路	松木 信人	34-0300
中村栄町・中村東下町	福永 千代隆	34-5735
中村大橋通4～5丁目	吉尾 信哉	34-4733
中村大橋通6～7丁目	林 政博	34-6443
中村一条通1丁目・中村天神橋	福山 妙子	35-3933
中村一条通2丁目・中村於東町	大石 忠生	35-2560
中村一条通3～4丁目	矢野 春代	35-4084
中村一条通5丁目	未決定	
中村東町1丁目	嶋 博茂	35-2682
中村東町2丁目	河津 真紀	34-5163
中村東町3丁目	井上 邦子	35-2145
中村本町1～2丁目・中村愛宕町	上岡 理枝	34-6159
中村本町3～5丁目	石崎 都巳	35-2272
中村新町	内藤 達也	35-3717
中村京町	山本 岩見	34-6258
中村桜町	山下 須美子	35-4058
中村小姓町・中村上小姓町	平野 秀美	35-2316
中村丸の内	森 裕子	35-0209
中村丸の内ハイランド	岡崎 節子	35-0817
中村山手通・中村大橋通2丁目	谷本 哲志	34-4438
中村弥生町・中村大橋通3丁目	加取 馨	34-4753
具同地区		
渡川1区	三吉 守	37-4350
渡川2区	中澤 睦子	37-3732
	川村 ちづ	37-1112
渡川3区・不破出来島	夕部 喜久	31-1537
田黒1丁目	中村 博保	37-2828
田黒2丁目	坂本 憲明	37-3234
田黒3丁目	未決定	
赤松町	坂下 多恵子	37-5657
中組	大砂 元恵	37-3558
	渡邊 統	37-0256
西組・中山団地・あいのさわ団地	濱田 和美	37-3088
入田上	浜田 精一	37-4959
入田下	橋本 勝幸	37-1658
自由ヶ丘団地	白井 敏勝	37-3824
自由ヶ丘東	仙石 永生	37-2732
八束地区		
坂本・山路上(奥山路・本村)	山崎 美知子	36-2383
山路上(上木戸・下木戸)	小野 淑水	36-2110
実崎	宮崎 壮平	090-8281-1522
深木	加持 千絵	36-2461
間崎	刈谷 八重	36-2434
津蔵淵	加用 尚之	36-2616
名鹿・初崎	谷田 登貴男	36-2749
東中筋地区		
楠島・楠島団地・一本松	佐竹 万里	37-3787
間・国見・荒川	豊永 美恵	090-4979-7812
森沢	大橋 武	37-1269
江ノ村・西ノ谷	原 利喜	37-1412
富山地区		
大用	伊勢協 美好	39-2359
住次郎	未決定	
大屋敷	酒井 つるみ	39-2151
片魚	敷地 正吉	39-2645
常六・三ツ又	澤良木 正通	39-2224
大西ノ川・小西ノ川	益岡 佐恵子	39-2633
上古尾・下古尾	村松 和雄	32-1855
竹屋敷	平野 義郎	32-1536
東山地区		
秋田・麻生	祖父江 勝一	35-4591
安並上・安並団地	有友 大	34-6705
安並下・秋森団地	尾崎 圭三	090-5276-8187
佐岡	吉岡 秀樹	090-2784-9412
佐岡団地・佐岡南の風団地	大西 郁夫	35-6250
古津賀	宮下 貞子	34-6578
古津賀第一団地	野並 鈴美	35-0218
古津賀第二団地・雅ヶ丘団地	水野 秀	34-3769
	森本 順子	34-6607
	未決定	

受持区域	氏名	電話	
下田地区			
井沢団地	今倉 傳男	35-5851	
井沢	沖 隆晴	35-2766	
竹島	安田 和平	33-1048	
鍋島・馬越	江口 義勝	33-0575	
下田上区・松ノ山	山崎 開巳	33-0226	
下田下区	宮崎 嘉友	33-0762	
串江	坂 純治	33-0057	
水戸東	未決定		
水戸西	植木 俊博	33-0154	
平野	近森 佳代	33-1170	
双海	永野 能夫	090-1003-1525	
中筋地区			
磯ノ川・生ノ川	西 美和	37-6810	
上ノ土居・九樹	杉本 整史	37-0234	
有岡	岡田 秀世	37-5341	
民部	森田 茂	37-0643	
有岡団地	多和 博嗣	090-7142-9093	
横瀬	林 明	31-2220	
後川地区			
敷地	武田 弘一	35-0286	
田野川甲・乙	尾花 京子	32-1025	
カツラ山団地	柿谷 佳江	34-7548	
佐田	池川 みえ子	35-6736	
岩田	弘田 むつみ	35-2421	
利岡・若藤	梶原 静	35-6872	
板ノ川・口鴨川	西浦 礼子	34-7522	
中鴨川・奥鴨川	山本 隆次	35-0603	
藤岡地区			
藤	渡邊 輝子	32-1666	
内川	谷岡 正一	32-1777	
藤岡下分	宮地 淳	32-1498	
藤岡上分	尾崎 明子	090-7781-8938	
伊才原	尾崎 るみ	32-1259	
大川筋地区			
三里	西村 久美	38-2318	
川登	岡 郁美	38-2033	
手洗川	倉本 正俊	38-2551	
高瀬・田出ノ川	未決定		
鶴ノ江	弘田 晶子	38-2816	
勝間・勝間川	永野 寛	38-2172	
久保川	岡村 弘美	090-8699-8238	
(中村地区)主任児童委員			
中村地域全域	土居 佐枝子	37-0382	
	岡本 恵美	35-6944	
	刈谷 隆子	37-2791	
	吉川 悦子	37-5436	
	田辺 恵美子	37-1725	
	森 真規	35-5603	
	今西 澄	34-2285	
	宮下 房子	35-6973	
	西土佐地域		
	黒尊・奥屋内上	東 町子	56-1121
奥屋内下	室津 豪	56-1038	
玖木	土居 純代	54-1318	
口屋内	竹内 仁	54-1220	
中半	佐藤 敏夫	54-1352	
岩間	今城 和夫	54-1057	
藤ノ川	森 茂久	52-2045	
橘	中平 良幸	52-2814	
津野川	太宰 政博	52-1980	
津賀	竹崎 長詞	53-2122	
数ヶ市	新玉 茅美	53-2147	
須崎	新改 敏子	53-2153	
大宮下・大宮中	矢間 洋子	53-2409	
大宮上	岡崎 早智	31-9550	
下家地・中家地	安岡 真弓	52-1361	
方ノ川・西ヶ方	松岡 宏子	52-1577	
下方	谷平 貴宏	090-5272-7176	
宮地	佐竹 裕子	52-1013	
奈路・館	野村 泰信	52-2396	
用井・長生	谷脇 洋子	52-2073	
半家	橋 典子	52-2107	
本村	安藤 香里	52-2126	
中組	宮崎 志保	52-2166	
押谷・権谷	谷 千美	52-2731	
(西土佐地区)主任児童委員			
西土佐地域全域	佐竹 朋子	52-1018	
	芝 和恵	53-2433	
民生委員・児童委員	127名(定数135名、未決定8名)		
主任児童委員	10名(定数10名、未決定0名)		
合計	137名(定数145名、未決定8名)		

【問い合わせ先】

- ・(市)福祉事務所 社会福祉係 ☎(34)1120
- ・中村地区民生委員児童委員協議会(四万十市社協内) ☎(35)3011
- ・西土佐地区民生委員児童委員協議会(四万十市社協西土佐支所内) ☎(31)6111

健康
大七

ちょっとした意識で腹八分目

「腹八分目に医者入らず」ということわざのとおり、腹八分目には、ダイエットだけでなく、健康や美容にも効果があるといわれています。食べ過ぎがちなこの季節「ちょっとした工夫」と「ちょっとした気遣い」で腹八分目を実践してみましょう。

＜腹八分目のコツ＞

- 食事を作りすぎない、買いすぎない
- いつもより少し小さなお皿によそう
- 野菜や汁物から先に食べる
- よく噛んでゆっくり食べる(素材を大きくカットする・品数を多くする・意識的に箸を置く)

【問い合わせ先】(市)保健介護課 地域保健係 ☎(34)1823



今月は
市県民税 4期分
国民健康保険税 7期分
の納付月です

募集

「移住者と市民の交流会」

〜気軽に語ろう!〜

ワールド・カフェ」

参加者募集

四万十市へ移住された方、市民の皆さん、四万十市への移住を希望されている方、皆さんでテーマに沿って語り合いませんか?

「ワールド・カフェ」とは、4人がけのテーブルを基本にメンバーの交代を行いながら、カフェのような話しやすい雰囲気の中で対話を行うことにより、活発で深い交流ができる方法です。

今回のテーマは、ざぱり「しまんと暮らしの楽しみ方」。四万十市での暮らし、思い、未来を、年代、立場を問わず、語り合いたしう! お気軽に「ご参加ください。参加される方は電話・Eメールでお申し込みください。

▼日時 2月17日(金) 19時〜20時30分

▼場所

四万十市社会福祉センター(四万十市右山五月町8番3号)

▼参加費 無料

▼募集人数 12名〜20名

*応募者多数の場合は移住希望の方を優先とさせていただきます。

▼申込締切 2月3日(金)
*備考:託児はありません。

【問い合わせ・申込先】

(市)企画広報課 移住推進員(永島・

熊谷・山崎・鈴木)

☎(34)8866

E-mail: iju@city.shimanto.lg.jp

第28回 四万十川リバーサイドフルウォーク2017 参加者募集

【市内在住者のための無料コースもあります】

今春も、恒例の四万十川リバーサイドフルウォークを4月1日(土)・4月2日(日)に開催いたします。

今年は、「高知家健康パスポートヘルシーポイント提供イベント」に指定され、初日には無料健康度チェックコーナーを設けるとともに、両日とも参加者対象の「もち投げ」を行うなど新たな催しを予定しています。

今回も、4月1日(土)の「ごりコース、あかめコース」、4月2日(日)の「あゆコース」に参加される市民の人は、無料で参加(参加賞なし)できますので、ご家族、ご友人などと一緒に歩きませんか。

■開催日 4月1日(土)、4月2日(日) 雨天決行

■集合場所 四万十市安並 市民スポーツセンター

■参加料 2,000円(高校生以下1,000円)※参加料は、2日間参加しても同額です。

■コース

日時	コース	コース名	距離	市民 無料参加	当日 受付
4月1日(土) 9時出発	下流コース	ごり	10km	○	○
		あかめ	16km	○	○
		くじら	29km		○
4月2日(日) 8時出発	上流コース	あゆ	17km	○	○
		ふじ	19km		
		てながえび	23km		○
		かわせみ	30km		

■昼食 1食600円(事前申し込みが必要です。)

■申込期限 2月28日(火)

※パンフレットは市役所1階ロビー、市民スポーツセンター、市立中央公民館、市立温水プール、具同体育センター、市立文化センター、西土佐総合支所にあります。遠方の方は郵送いたしますので下記までご請求ください。

【問い合わせ・申込先】

四万十川リバーサイドフルウォーク実行委員会事務局

四万十市右山五月町8-22 市立中央公民館内 ☎(34)2062



サイクルトレイン 「冬の花からの贈り物」

▼日時
2月12日(日)雨天中止
※中止判断は前日の午前10時に行います。

▼行程
中村駅 集合(9時)⇨出発式・中村駅見学⇨列車移動(中村駅⇨入野駅)(10時出発)⇨サイクリング(入野松原)⇨昼食(海のバザール休憩所)⇨ビーチコーミング(入野海岸)⇨フトトフレーム工作(海のバザール休憩所)⇨サイクリング(入野松原)⇨列車移動(入野駅⇨中村駅)(14時45分)⇨中村駅 解散(15時10分)

▼対象
自転車に乗れる小学1年生以上の市民(小学校低学年は保護者同伴)

▼参加料
500円(内訳 保険料、消耗品他)
※当日集金します。
※別途汽车租赁として200円が必要
です。

▼昼食
自由

※希望者は別途500円で弁当の受け付けをします。

▼定員 20人(先着順)

▼申込期間
1月10日(火)8時30分⇨27日(金)17時15分まで

その他
・自転車は手入れをして持参してください。
・飲み物、タオル等は各自でご持参ください。
・ケガ、事故についての補償は、主催者側でかける傷害保険の範囲内です。

対応します。

【問い合わせ・申込先】
(市)生涯学習課 社会体育振興係
☎(34)2062

教室・講座

男女共同参画社会推進事業 男性の料理教室II

男性だけで楽しく料理をしませんか。
お料理初挑戦という方も大歓迎！
少人数ですすめていきますので、お気軽にお申し込みください。

▼日時
①1月21日(土)②2月18日(土)
③3月18日(土)
土曜日(全3回) 10時30分⇨13時

▼場所
四万十市立働く婦人の家 2F調理室
講師 ミヨコ

▼対象者
市内に居住または勤務する男性(3回すべて参加していただけるようお願いいたします。)

▼定員 男性8人

▼材料費
2千円(初回にご用意ください。)

▼用意するもの エプロン、筆記用具

▼申込方法
1月5日(木)⇨
本人に限り窓口・電話で受付
9時⇨17時15分(12時⇨13時、土・日・祝日を除く)

※定員になり次第締め切り
※講師の都合により日程等変更になる

ことがありますのでご了承ください。

【問い合わせ・申込先】
働く婦人の家
☎(34)6299

働く婦人の家講座 (新聞バッグ)

新聞で自分だけのオリジナルエコバッグを作ってみませんか♪

▼日時 1月25日(水)19時⇨21時

▼場所 西土佐総合支所 1階会議室
岡村 七重

▼講師 岡村 七重

▼対象
市内に居住または勤務する女性

▼定員 10人程度

▼受講料 無料

▼用意するもの
ハサミ・30cm物差し・カッターナイフ・新聞紙(気に入った図柄のものがあれば)

▼申込期間
1月5日(木)⇨定員になり次第締め切り

▼申込方法
本人に限り窓口・電話で受付
9時⇨17時15分(12時⇨13時、土・日・祝日を除く)

※講師の都合により日程が変更になる
ことがありますのでご了承ください。

【問い合わせ・申込先】
(市)人権啓発課
☎(35)1035(直通)

催し

第6回小京都四万十ジュニア駅伝大会

本市の中心市街地である天神橋を発着点とする駅伝大会を通して、児童の健全育成と元気ある街づくりに貢献します。

なお、当日はレースのスムーズな運営を図るため、一部交通規制が行われますので、警察官、交通安全指導員等の指示に従うようご協力をお願いいたします。

▼日時 1月28日(土)
受付
11時⇨11時30分
市役所駐車場(車庫前)
12時30分
天神橋商店街アーケード内
スタート 女子 13時30分
男子 14時45分
閉会式
15時45分

▼コース
天神橋商店街アーケード内

▼書道パフォーマンス
「県立中村中高等学校」
第1部⇨開会式終了後
第2部⇨全レース終了後

【問い合わせ先】
小京都四万十ジュニア駅伝大会実行委員会(川西修)
☎(35)0166

「いじめ問題講演会」のご案内

近年、「いじめ」が社会問題化しています。いじめは、決して許されないことであり、また、どの子どもにも、どの学校でも起こり得るものでもあります。この問題の克服のためには、子どもたちだけではなく、家庭や地域住民など大人も自分自身の問題として真剣に考え、意識を高め行動しなければなりません。

そこで、いじめの撲滅をはじめ、青少年の健やかな育成に向け、学校教育関係者はもとより、青少年育成活動に携わる方々を対象とした講演会を開催します。皆さまの参加をお待ちしています。

▼日時 2月5日(日)
13時開場 13時30分開演

▼場所 四万十市立中央公民館大ホール
四万十市右山五月町8番22号

▼講師 的場 亮氏
(株式会社グローバルキャリア代表取締役)

▼演題 過去の自分に負けないように今を生きる

▼参加料 無料

▼主催 青少年健全育成四万十市民会議・
四万十市教育委員会

▼後援 四万十市小中学校PTA連合会
四万十市いじめ問題対策連絡協議会

【問い合わせ先】

(市)教育委員会 生涯学習課
☎(34)7311

定期相談所

	日時	場所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	1月20日(金) 13時～16時	社会福祉センター	国や県、市の仕事に対する苦情や要望 《相談委員》正木 卓夫 ☎(37)2560 平石眞理子 ☎(35)4250	(本庁)総務課 ☎(34)1804 (総合支所)地域企画課 ☎(52)1111
	2月2日(木) 9時～12時	本村多目的集会所	《相談委員》中平 貞行 ☎(52)1632	
特設人権相談所	2月3日(金) 10時～正午 13時～15時	四万十市 田黒集会所	金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セクハラ・DV・いじめ・児童虐待など人権に関する問題(相談無料、秘密厳守)	高知地方法務局 四万十支局 ☎(34)1600 Fax(34)1601
弁護士資格のある人権擁護員による特設人権相談所 ※要事前予約必要(電話、来庁のうえ)	1月25日(水) 13時～15時	高知地方法務局 四万十支局	金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セクハラ・DV・いじめ・児童虐待・交通事故・裁判費用など人権に関する問題(相談無料、事前予約制・1人30分以内)	高知地方法務局 四万十支局 ☎(34)1600

「人権絵画標語展」入賞者紹介

平成28年度「人権絵画標語展」の入賞者をお知らせします。

『人権絵画』

【低学年の部】

- 市長賞: 竹内 吾怜くん(中村小1年)
- 副市長賞: 名倉 茉莉花さん(東山小2年)
- 教育長賞: 齋藤 慶音くん(中村小1年)
- 審査員特別賞: 武内 奏くん(東山小2年)
- 審査員特別賞: 中山 隼一郎くん(東山小3年)
- 審査員特別賞: 時久 愛菜さん(東山小4年)

【中学年の部】

- 市長賞: 山崎 愛紗さん(八束小6年)
- 副市長賞: 濱田 一颯くん(西土佐中1年)

【高学年の部】

- 市長賞: 植木 隆斗くん(八束中3年)
- 副市長賞: 西内 芙優希さん(下田中2年)

『人権標語』

【小学生の部】

- 市長賞: 眞邊 さくらさん(東山小5年)
- 副市長賞: 谷口 暖さん(東山小6年)
- 教育長賞: 岩井 想さん(中村南小4年)
- 審査員特別賞: 吉尾 幸清くん(竹島小3年)
- 審査員特別賞: 梶原 絃太くん(中村小6年)

【中学生の部】

- 市長賞: 銅島 快斗くん(八束中3年)
- 副市長賞: 村上 朋華さん(中村中3年)
- 教育長賞: 安岡 希望さん(中村中3年)
- 審査員特別賞: 大原 彩華さん(中村中2年)
- 審査員特別賞: 藤田 友子さん(中村中3年)

☆入賞作品は、広報2月号より毎月1作品ずつ紹介していきます。お楽しみに。

山崎咲和さん

(中村南小学校6年)快進撃

陸上競技で、山崎咲和さん(中村南小学校6年)が次のような成績をおさめました。山崎さんは小学1年生の時に宿毛JACに入部以来実力をつけ、今までも好成績をおさめてきました。

本人の努力はもちろん、家族の協力もありこのような成績をおさめることができたと思っております。中学校や高校に行ってもがんばってほしいです。今後の活躍に期待しています。

■日清食品カップ 第32回全国小学生陸上競技交流大会(8月20日)
80mハードル 7位(12秒86 県新記録)

■第28回幡多地区小学生陸上競技大会(11月3日)

女子6年100m 1位(13秒17 県新記録)
女子5・6年80mハードル 1位(12秒69 県新記録更新)

ほか



宿毛JAC 松本 匡

相撲競技人口を

増やすために

がんばっています!

かつて相撲王国と言われた高知県の相撲競技人口の減少に歯止めをかけるため、昨年私費でつくった相撲道場(具同)で、保育園児から小学生6名(女子を含む)の部員たちが一生懸命練習しています。

私も約50年間の相撲部監督時代の経験を活かし、高知県西部の相撲競技人口を増やすため、指導者である高知県相撲連盟四万十支部員の一人として日々精進しております。

興味がある方がいらっしやいましたらぜひご連絡ください。一緒にがんばりましょう!

【問い合わせ先】

高知県相撲連盟四万十支部
田中 紘二
☎090・1573・5689



体は小さくても体当たりで練習に挑んでいます!

秋空に向け声発散!!

農家にとって秋は収穫に喜びの季節です。権谷郷では10月30日の快晴に恵まれて、20回を迎える収穫祭が盛大に開催されました。

祭りの起源は小学校の児童が10名以下になった20年前に、老人クラブ等の協力を得て始まり、その後休校活用事業によって、権谷せせらぎ交流館(運営主体、権谷郷)が発足してからは、交流館の事業として今日に至っています。

20回目の今年は、これまでの小・中学校の協力に加えて、西土佐分校の高校生のボランティアグループに参加いただくことで、朝から餅つきや寿司等の調理にも協力してもらったことができました。

子どもみこしによるオープニングセレモニーから、中学生(音楽部)の生演奏メドレー、次は高校生が踊るはつらつとしたパフォーマンス、続いて一般の方々による大正琴やフラダンス、カラオケにお楽しみ抽選会、会食など、盛り沢山の内容に、近郷から集まっていた100人余りの老若男女が、しばしの2時間余りを満喫しました。

そして、長い歴史にはぐくまれてきた日本民族の文化とも言えるのでしょうか、どの会場でも独特のムードになるのが餅投げです。寄付で集まった100kgほどの米が、ボランティアの汗で餅となり、日ごろは静か過ぎる山里に歓喜とどよめきの中に舞い上がり、深み行く澄んだ秋の空気をみんなが胸いっぱい吸い込み発散しました。

会場の一角に設えた三方に稲穂と紅白の重ね餅が飾られ、日々食することができることを、天と地の恵に感謝しました。

収穫祭実行委員会 佐川 嘉明



お誕生 おめでとう



(平成28・12・5届出分まで)

住所 赤ちゃん 保護者

中村大橋通	朝比奈 典吾	伸
中村大橋通	山本 桔子	孝允
中村大橋通	近藤 あかり	糾
中村百笑町	山崎 あん	隆之
中村弥生町	下駄場 柚希	祐斗
中村本町	松本 妃七子	順
右山五月町	秦泉寺 平二	力
右山五月町	佐野 帆南	友将
右山天神町	野元 渚左	亮佑
古津賀	村松 英拓	大
古津賀	立石 和孝	和仁
古津賀	谷田 空斗	裕也
安並	松岡 伶芽	宏典
安並	篠田 龍希	克一
安並	佐竹 杏菜	竜之介
佐岡	楠目 伊織	龍一
佐岡	山本 朔也	康浩
具同	森本 桜音	直行
具同	一藤 士紋	将文
具同	所谷 一花	拓弥
渡川	植村 仙樹	隆
渡川	伊藤 結都	美紅
具同田黒	大原 秀介	良博
赤松町	尾崎 洋斗	章弘
岩田	福原 和斗	章弘
西土佐江川	大久保 晴太	陽平

ご冥福を お祈りします



(平成28・12・5届出分まで)

住所 氏名 享年

中村大橋通	伊勢脇 キエ子	77
中村百笑町	佐竹 武治	80
中村弥生町	田中 啓介	84
中村栄町	井上 環	55
中村桜町	西尾 洋志	72
中村本町	嶋田 則男	88
中村一条通	柳川 榮子	90
右山元町	土居 猛浩	81
右山元町	岡本 榮喜	89
不破	水田 榮	94
中村丸の内	松原 長茂	80
安並	富永 和子	86
安並	北谷 義法	78
秋田	森 岩於	89
入田	前田 富子	95
具同	繁山 徳子	67
具同	角原 美智子	86
具同	小野 敦子	93
渡川	岡田 敦子	74
具同田黒	布山 解	76
有岡	和泉 親彦	74
坂本	吉武 訓一	85
深木	走川 田郎	88
下田	堀尾 守治	90

110番の適切な利用を

1月10日は「110番」の日です。110番は、事件や事故が発生した際に、県民の皆さんと警察を結ぶホットラインであり、安全で安心な日常生活に欠かすことのできないものです。

緊急の場合は「110番」、各種相談は「#9110」又は中村警察署「0880-34-0110」をお願いします。



お詫びと訂正
12月号25ページに掲載しました第12回四万十市スポーツ賞の表彰式会場について変更がありましたので、お詫びして訂正します。
(変更前)市立中央公民館
(変更後)市立武道館(安並)

「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、家族の方に確認したうえで掲載を希望される場合は、(本庁)市民課 ☎(34)1113まで必ずご連絡ください。

西土佐須崎	村上 美佐希	32
西土佐下家地	田邊 静香	88
西土佐用井	濱田 春代	58
田野川甲	則 テルミ	86
蔵岡乙	竹治 文子	91
蔵岡乙	谷岡 廣子	96
下田	宮崎 梅子	95
下田	梁田 永	91

人が人らしく

★人権さまざま★ 141

「いじめ」問題は殆ど書き尽くしたと思っていきましたが今も全国で20万件もあるとの報道に私の考えを書いてみました。

被害者も加害者も私には可哀相でなりません。世の中、すばらしいことが山ほどあるのに、いじめしか考えることができなるとは残念としか言いようがありません。私の体験では、加害者、被害者の関係はいつか必ず逆転します。それを信じ知恵も働かせてたたかうことです。

小学生の私はチビで、「小ママ」とよばれ、年下のKは私に負ぶさり校庭を右に左にと走らせました。ある日、彼を負ぶったまま仰向けに反りかえり地面に倒れてやりました。ギョツと一声呻いたKは、二度と負ぶされなかりました。(立派なやり方ではなかったと、この歳になっても反省はしていますが)。

憧れの中学生になりました。戦時下で上下関係は厳しい時代。三年生のSからタバコを持ってこいといびられました。日用品は全て配給で、親父にも余分がある筈もなく、不足分は青松葉を揉んで乾燥させ紙巻きにして吸っていました。それをSに渡そうと考え、好きなH先生に相談しました。先生は私の持

参した紙巻きに火をつけて吸ったあと、「これなら心配ない」といいました。私はSにそれを渡しました。後日、「わりやHヤンに言うつろ」と言った後、私をいびらなくなりました。

山村の小学校で五年女児が不登校になりました。明るい元氣者だったので不審に思い担任に調べさせ、私も毎夜家庭訪問をしました。原因はこれまでその子がクラスを取り仕切り、横暴、専制に過ぎたことに、いじめられっ子たちが結束して、反逆した所為でした。給食の残飯やゴミを鞆に詰め込むなどで仇を討たれ、さしもの女王も不登校となりました。PTA総会を開き女王の両親を説き伏せるのに半年を費やしました。

私は殆ど24時間勤務の状況を毎日文書にしたため上級機関に逐一報告しました。「これほどにせんでも」と鬱陶しがったのは報告文を受けとる側の人でした。たった一人の不登校生を救うにも、校長が火の玉にならねばとの確信があつてのことでした。が……。全国のいじめ20万件にはどんな原因が隠されているのか知りたいと思うものです。

四万十市人権啓発講師 山本衛



当直医



※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

12月23日(金)	さたけ小児科	☎(37)2255
25日(日)	木俵病院	☎(34)1211
31日(土)	山下整形外科	☎(34)0511
1月1日(日)	市民病院	☎(34)2126
2日(月)	竹本病院	☎(35)4151
3日(火)	大野内科	☎(37)5281
8日(日)	森下病院	☎(34)2030
9日(月)	吉井病院	☎(34)5005
15日(日)	市民病院	☎(34)2126
22日(日)	中村病院	☎(34)3177
29日(日)	中村クリニック	☎(34)5100

1月実施の統計調査

調査名	該当地区
家計調査	渡川、具同田黒2丁目
労働力調査	下田水戸
個人企業経済調査	中村一条通、駅前町、中村大橋通、 右山五月町、右山元町

【問い合わせ先】(県)総務部 統計課 ☎088(823)9344

編集後記

「四万十川学遊館あきつ
いお・さかな館」では、1年
ぶりに弁天ナマズ(イワト
コナマズ黄変個体)に会え
る時期になりました。黄金
色に輝く弁天ナマズに会
いに行きませんか。(12月
23日〜1月9日まで特別
展示)
平成29年はより見やす
く、わかりやすい広報誌作
りに取り組みますので、
「広報しまんと」をよろし
くお願いします。



日直指定水道業者



●水道料金は口座振替で●

12月23日(金)	株中村住設	☎(34)3621
24日(土)	(有)大杉設備工業	☎(34)2324
25日(日)	(有)福永工業	☎(35)5996
29日(木)	(有)カキタニ設備	☎(33)0660
30日(金)	岡崎プロパン(株)	☎(35)3458
31日(土)	(有)夕部設備	☎(37)3383
1月1日(日)	西南管工	☎(36)2554
2日(月)	株奥宮工業	☎(37)5151
3日(火)	(有)大同設備	☎(35)4879
7日(土)	(有)山下建設	☎(33)0653
8日(日)	豚座建設(株)	☎(34)6031
9日(月)	(有)平野水道	☎(35)2316
14日(土)	森下住宅器機	☎(34)4855
15日(日)	土居水道工事店	☎(32)1095
21日(土)	中村水道工事センター	☎(35)4323
22日(日)	株中村住設	☎(34)3621
28日(土)	(有)大杉設備工業	☎(34)2324
29日(日)	(有)福永工業	☎(35)5996

水道の使用を開始・中止するときは…

引っ越しなどで水道の使用を開始、中止または使用者の名義を変更するときは、事前に下記までご連絡をお願いします。

【問い合わせ・連絡先】(本 庁)上下水道課 ☎(34)1711
(総合支所)産業建設課 ☎(52)1111

人のうごき ~11月末日現在~ ()内は、前月との差

総人口	34,790人 (- 4)	転入	48人
男	16,437人 (10)	転出	41人
女	18,353人 (-14)	出生	28人
世帯数	16,541世帯 (16)	死亡	39人

有料広告

有料広告掲載スペース

「広報しまんと」2月号は1月25日(水)発送予定です

